

# 複合文化交流施設市民意向調査報告書

大分市都市計画部駅周辺総合整備課

平成 18 年 12 月 26 日

## 目 次

---

1. 市民アンケート概要 .....	2
2. アンケート内容の概略 .....	3
3. アンケート調査結果(単純集計) .....	4
4. アンケート調査結果(クロス集計) .....	33
5. 考察 .....	47
付録: アンケート調査票 .....	49

## 1. 市民アンケート概要

### 1.1. 目的

従来の公共施設計画は市や県など行政が主体となった計画・建設が行われてきた。昨今の住民参加のまちづくりや民学産官の連携など、自治体以外の主体の積極的な参画による施設計画等が望まれていると言えよう。計画段階から様々な主体間による施設機能の必要性などを議論することは、施設建設後の稼働率、利用率の向上はもとより、市の中核施設としての位置づけを明確にすることが可能となる。

したがって、本計画においても、広く市民の意向を把握し、その結果から必要な機能を抽出することは極めて意義の高いことである。さらに、都市計画マスタープランで示されているとおり、「情報文化新都心」における中核施設としての位置づけをさらに強くすることに大きき寄与できるものと考えられる。

そこで、平成 18 年 11 月の 3 週間にわたり、「大分駅南地区に新しく計画している公共施設に関する市民意向調査」(以下市民アンケート)を実施した。市民の考える大分市内の既存公共施設に対する問題点や課題、新しい施設整備のあり方を調査することが目的である。これにより、大分駅南地区に計画されている複合文化交流施設への市民意見を反映することとする。

### 1.2. 調査について

調査方法：郵送配布

調査対象：	無作為に抽出された大分市民	2,000 名(10 歳代以上の男女)
	大分市ホームページ公開による回答者	6 名
	大分市市政モニター	96 名
		合計 2,102 名

配布・回収方法：調査対象 … 郵送による配布・回収  
調査対象 … 大分市によるサンプル回収

調査経過：2006 年	11 月 1 日	配布開始
	11 月 15 日	回収締め切り

回収結果：調査対象	534 通 (回収率 26.7%)
調査対象	6 通
調査対象	60 通
合計	600 通

## 2. アンケート内容の概略

以下、アンケートについての各設問の概略である。

- |         |   |
|---------|---|
| 問 1 .   | 属性について ( 1 ) 年齢 ( 2 ) 職業<br>回答者の属性の把握   |
| 問 2 .   | 公共施設の利用状況について<br>回答者の大分市内における具体的な利用公共施設，利用目的を把握する。( 3 )<br>では現状の大分市内の公共施設に対する満足度を問う。                            |
| 問 3 .   | 大分市中心部の施設の充実および役割について<br>回答者が大分市中心部全体に求める機能，施設など具体的な活動のハード面を<br>問う。   |
| 問 4 .   | 新しい大分駅南の公共施設を整備するときの大分市と民間との関わりについて<br>大分市の土地に建設される公共施設の整備方針について大分市と民間の関わり<br>方の理想を問う。                          |
| 問 5 .   | 新しい大分駅南の公共施設に求める民間機能について<br>回答者が複合文化交流施設に求めるショッピングセンターなどの具体的な民間<br>機能を把握する。また，施設周辺などへの影響も考えた運営者へ求める地域貢<br>献を問う。 |
| 問 6 .   | 新しい大分駅南公共施設に必要と思われる公共的機能は何ですか。<br>回答者が複合文化交流施設に求める機能の大分類とその詳細を把握する。   |
| 問 7 .   | 新しい大分駅南の公共施設が完成した場合，その建物や周辺でどのような活動<br>をしたいと思いますか<br>回答者が求める具体的な施設の機能を把握した上で，施設完成後周辺での具体<br>的な活動のイメージを問う。       |
| 問 8 .   | 新しい大分駅南の公共施設にどの程度期待しますか。<br>設問 1 ~ 7 により回答者の具体的な複合文化交流施設への考えを把握した上で<br>施設への期待度を問う。                              |
| 問 9 .   | 新しい大分駅南の公共施設を整備する場合，どのような点が重要であると思<br>いますか。<br>運営，建物・設備など複合文化交流施設を整備する場合の重要度を 5 段階評価<br>で把握する。                  |
| 問 1 0 . | 新しい大分駅南の公共施設の機能に対するイメージやアイデアがあれば，回<br>答用紙に記入して下さい。  |

アンケート調査票は本報告書末尾に添付する。

### 3. アンケート調査結果(単純集計)

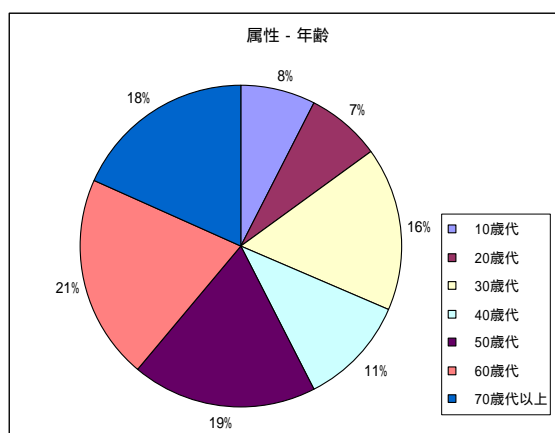
#### 問1. 属性について

##### (1) 年齢

各年代の配布数に対する割合では、30歳代から70歳代以上で3割前後の返却率となっており、60歳代が最も高くなっている。一方、10歳代、20歳代は2割を切っており、20歳代に関しては、全年齢層で最も低い割合となっている。

回答者数(600件)に対する割合では、50歳代以上で全体の約6割を占めた。逆に10歳代~20歳代の若年層での割合は低くなっており、4分の1程度となった。

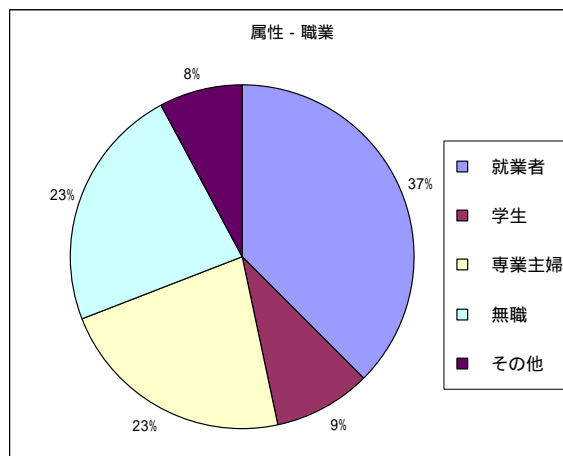
項目	回答数	回答者数に対する割合(%)	配布数	各年代の配布数に対する割合(%)
10歳代	45	7.5%	233	19.3%
20歳代	44	7.4%	280	15.7%
30歳代	98	16.4%	348	28.2%
40歳代	67	11.2%	200	33.5%
50歳代	111	18.6%	327	33.9%
60歳代	123	20.6%	265	46.4%
70歳代以上	110	18.4%	347	31.7%
合計	598	100.0%	-	-



##### (2) 職業

職業の構成をみると、就業者が37.5%と最も高くなっている。次いで無職，専業主婦，学生，その他と続いている。(1)の年齢でもわかるように、10歳代の回答数が低くなっており、学生は全体の1割弱と低い値を示している。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)
就業者	222	37.5%
学生	54	9.1%
専業主婦	134	22.6%
無職	136	23.0%
その他	46	7.8%
合計	592	100.0%



## 問2．公共施設の利用状況について

(1) 大分市内であなたが主に利用される公共施設は以下の施設のどれですか。(複数回答可)

回答者数(600件)に対する割合でみると、主に利用されている公共施設は、「市役所・支所」(51.0%)と過半数の回答を得ており、生活や社会福祉に直接関連した施設であることがうかがえる。

次に、ホール、会議室等の多様な機能を備えた「コンパルホール」が43.3%と高い値を示している。これは、当該施設の駅から近いこと、駐車場の完備など、都心において公共施設が稼働率や利用率を上げるための条件を備えているためだと考えられる。

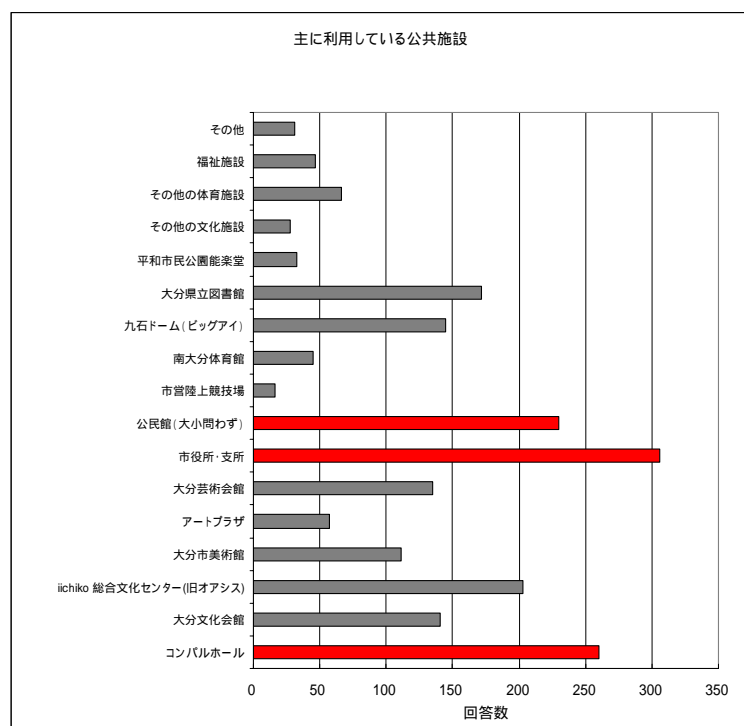
さらに、最も身近な生活領域内にある「公民館」が高い値を示している。これは、60歳代以上の回答率が高かったことから、「公民館」が日常的に利用されていると考えられる。

また、ホール、商業機能、ホテルなどを備えた「iichiko 総合文化センター」、図書館、先哲史料館などを備えた「大分県立図書館」(豊の国情報ライブラリー)、「九石ドーム」(ビッグアイ)、「大分文化会館」、「大分芸術会館」など大規模な施設が高い割合となっている。

一方、「市営陸上競技場」、「平和市民公園能楽堂」などについては、利用目的や機能が限定されていることが要因となり、低い割合になったと考えられる。

このように、主に利用されている施設の条件として、まず生活に直接関連している施設であること、さらに、交通の利便性、駐車場の完備などアクセス性の良いことがあげられる。さらに、複合的な機能を備えていることも条件としてあげられる。また、芸術や文化に触れる機会を提供することが可能なことも条件としてあげられる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
コンパルホール	260	12.8%	43.3%
大分文化会館	141	7.0%	23.5%
iichiko 総合文化センター(旧オアシス)	203	10.0%	33.8%
大分市美術館	111	5.5%	18.5%
アートブラザ	57	2.8%	9.5%
大分芸術会館	135	6.7%	22.5%
市役所・支所	306	15.1%	51.0%
公民館(大小問わず)	230	11.4%	38.3%
市営陸上競技場	16	0.8%	2.7%
南大分体育館	45	2.2%	7.5%
九石ドーム(ビッグアイ)	145	7.2%	24.2%
大分県立図書館	172	8.5%	28.7%
平和市民公園能楽堂	33	1.6%	5.5%
その他の文化施設	28	1.4%	4.7%
その他の体育施設	66	3.3%	11.0%
福祉施設	47	2.3%	7.8%
その他	31	1.5%	5.2%
合計	2,026	100.0%	-



(2) その主な利用目的は何ですか。(複数回答可)

次に、(1)の利用施設とその目的の関係性についてみる。

回答者数に対する割合をみると、利用目的として最も高い割合を示しているのが、「芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)」(43.0%)である。「読書」(35.7%)、「スポーツ・レクリエーション」(34.3%)、「文化教室・生涯学習」(24.5%)などの個人の趣味や興味などと関連した項目も高い割合となっており、芸術や文化に触れる機会を日常的に求めているということがいえるだろう。

さらに、「地域活動(自治会、イベント、お祭りなど)」(29.7%)となっており、(1)との結果を考慮すると、身近な生活領域内にある「公民館」が地域活動の拠点としてある程度機能しているということが考えられる。

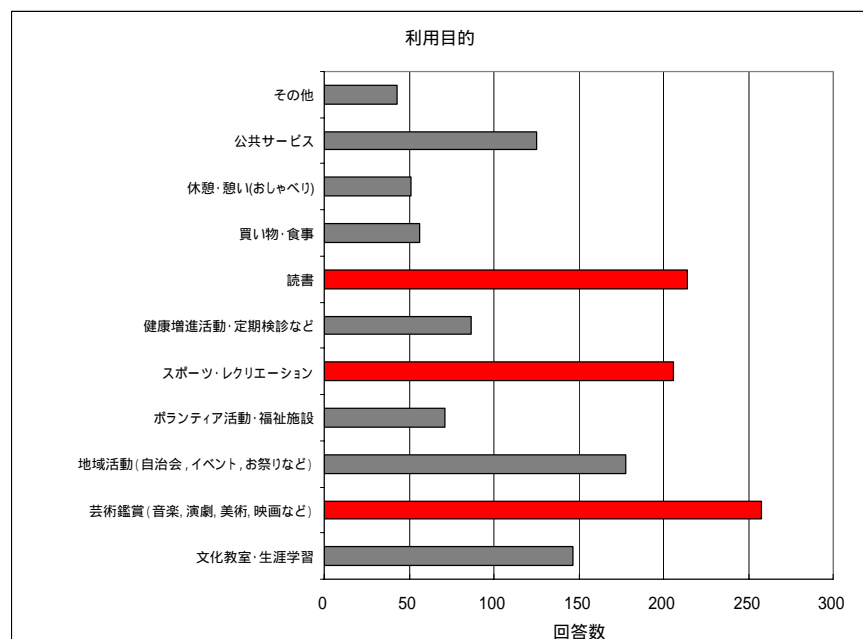
また、「公共サービス」(20.8%)や「健康増進活動・定期検診など」(14.5%)、「ボランティア活動・福祉施設」(11.8%)など、市役所・支所などで受ける行政サービス、福祉サービスも高い項目としてあげられる。

一方、公共施設の機能として備わっていない「買い物・食事」は9.3%と低い割合になっている。また、「休憩・憩い(おしゃべり)」(8.5%)などを目的として公共施設を利用している人は少ないということになる。

このように、芸術や文化、さらには個人の趣味や興味などと関連し、公共施設を利用している割合が高いことがわかった。

また、各地域や地区での地域づくり・活動や、行政サービス、福祉サービスなども利用目的として高いといえる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
文化教室・生涯学習	147	10.2%	24.5%
芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)	258	18.0%	43.0%
地域活動(自治会、イベント、お祭りなど)	178	12.4%	29.7%
ボランティア活動・福祉施設	71	4.9%	11.8%
スポーツ・レクリエーション	206	14.3%	34.3%
健康増進活動・定期検診など	87	6.1%	14.5%
読書	214	14.9%	35.7%
買い物・食事	56	3.9%	9.3%
休憩・憩い(おしゃべり)	51	3.6%	8.5%
公共サービス	125	8.7%	20.8%
その他	43	3.0%	7.2%
合計	1,436	100.0%	-



(3) 大分市の公共施設(市民ホール, 公園, 体育施設等)の現状についてどのように感じられているか, 以下より1つ選んで下さい。

ここでは, 現在の公共施設に対する意識を問うた。

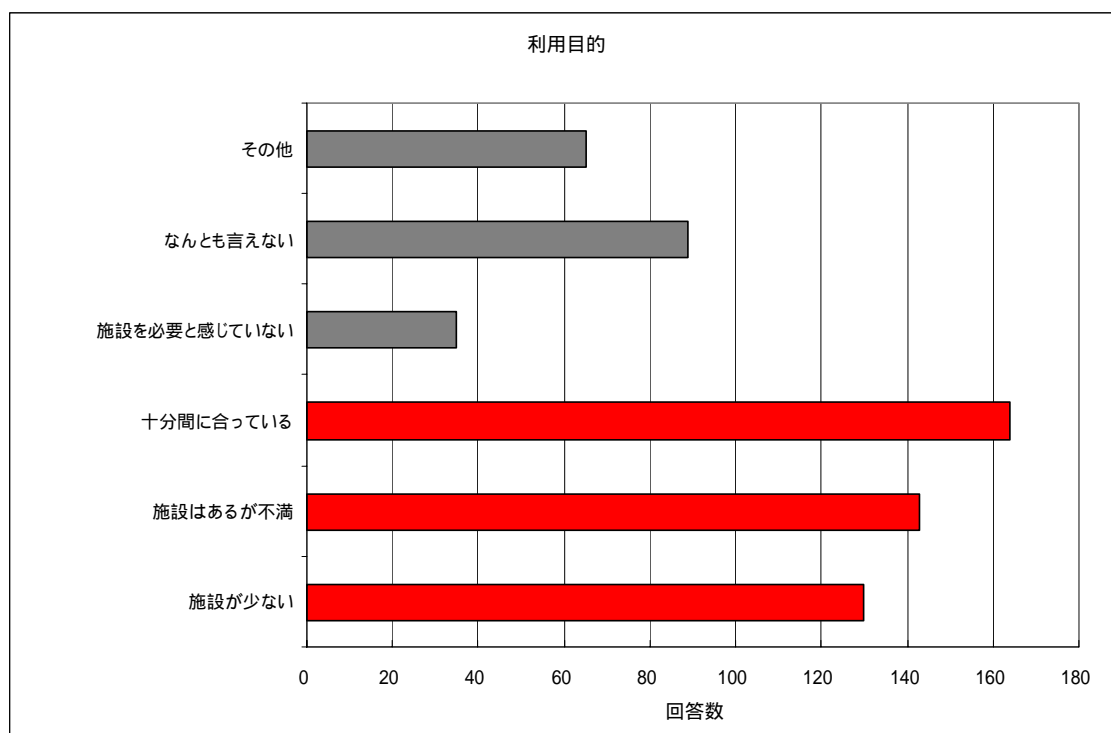
回答者数に対する割合をみると, 「十分に間に合っている」と回答した割合が27.3%と最も高くなっている。次に, 「施設が少ない」と回答した割合が21.7%, 「施設はあるが不満」と回答した割合も23.8%となっている。

「施設が少ない」と「施設はあるが不満」の不満と感じている割合の合計は25.5%, 「十分に間に合っている」の27.3%を比較すると割合は拮抗している。

一方, 「施設そのものを必要と感じていない」の割合は5.8%, 「なんとも言えない」が14.8%となっており, これをみると公共施設に対する満足度や不満, 必要性については意見が分かれているといえよう。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
施設が少ない	130	20.8%	21.7%
施設はあるが不満	143	22.8%	23.8%
十分間に合っている	164	26.2%	27.3%
施設を必要と感じていない	35	5.6%	5.8%
なんとも言えない	89	14.2%	14.8%
その他	65	10.4%	10.8%
合計	626	100.0%	-

複数回答をした回答者がいるため, 合計が600を超える。





問3 . 大分市中心部の施設の充実および役割について

(1) 大分駅南地区を含む大分市中心部において、どのような機能を充実して欲しいと思いますか。次の中から3つまで答えてください。

回答者数に対する割合をみると、充実して欲しい機能として、「うるおい空間(公園・ひろば機能)」と回答した割合が48.3%と最も高い割合を示した。

さらに、「福祉や健康に資する拠点」が39.3%、「文化活動を支える拠点」が34.2%といった項目が高くなっている。

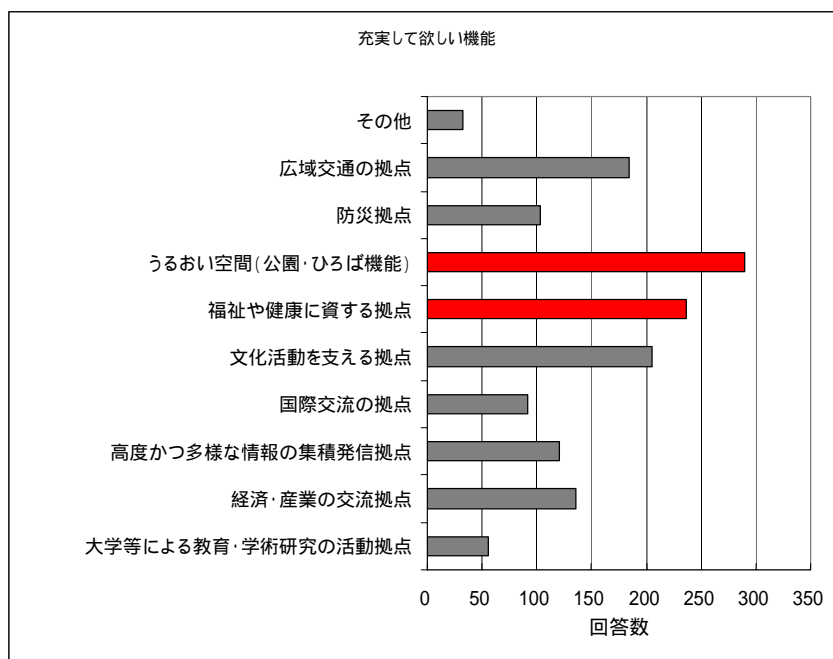
次に、「経済・産業の交流拠点」(22.7%)、「高度かつ多様な情報の集積発信拠点」(20.0%)、「国際交流の拠点」(15.2%)、「防災拠点」(17.2%)、「広域交通の拠点」(30.7%)などの都心が備えるべき機能を必要とする割合が高くなっている。

このように、それぞれ高い値を示しているが、特に「うるおい空間(公園・ひろば機能)」、「福祉や健康に資する拠点」については、問2(2)の利用目的において割合の低かった「休憩・憩い(おしゃべり)」、「ボランティア活動・福祉施設」の活動ができる拠点や機能の必要性を感じているものと考えられる。

さらに、芸術や文化などの拠点については現状プラスの機能を求めているということも考えられる。

また、都市的機能の充実、とりわけ、経済や産業の拠点形成、情報集積発信機能の形成、さらには広域交通の拠点としての整備を図る必要性を感じているものと考えられる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
大学等による教育・学術研究の活動拠点	56	3.9%	9.3%
経済・産業の交流拠点	136	9.4%	22.7%
高度かつ多様な情報の集積発信拠点	120	8.3%	20.0%
国際交流の拠点	91	6.3%	15.2%
文化活動を支える拠点	205	14.1%	34.2%
福祉や健康に資する拠点	236	16.2%	39.3%
うるおい空間(公園・ひろば機能)	290	19.9%	48.3%
防災拠点	103	7.1%	17.2%
広域交通の拠点	184	12.7%	30.7%
その他	33	2.3%	5.5%
合計	1,454	100.0%	-



(2) 大分駅南地区を含む大分市中心部にどのような施設を充実して欲しいですか。次の中から3つまで答えてください。

回答者数に対する割合をみると、充実して欲しい施設として最も高い割合を示したのが「公園・緑地等のうらおいと憩いの空間」の56.0%である。

また、「デパート・ショッピングセンター」(41.7%)、「飲食店街」(25.3%)、「映画館・劇場等の娯楽施設」(24.5%)などの商業的要素が高くなっている。加えて、交通結節機能の一つである「バスターミナル」の割合が34.8%と3番目に高くなっており、商業・業務機能にあわせて、交通機能の強化も求められているといえよう。

さらに、これまでの問でも高い割合を示していた文化・芸術的要素である「美術館・博物館等の文化施設」が24.2%、同様に高かった福祉機能である「保育、介護等の福祉施設」が24.3%となっており、充実して欲しい機能として高い割合を示している。

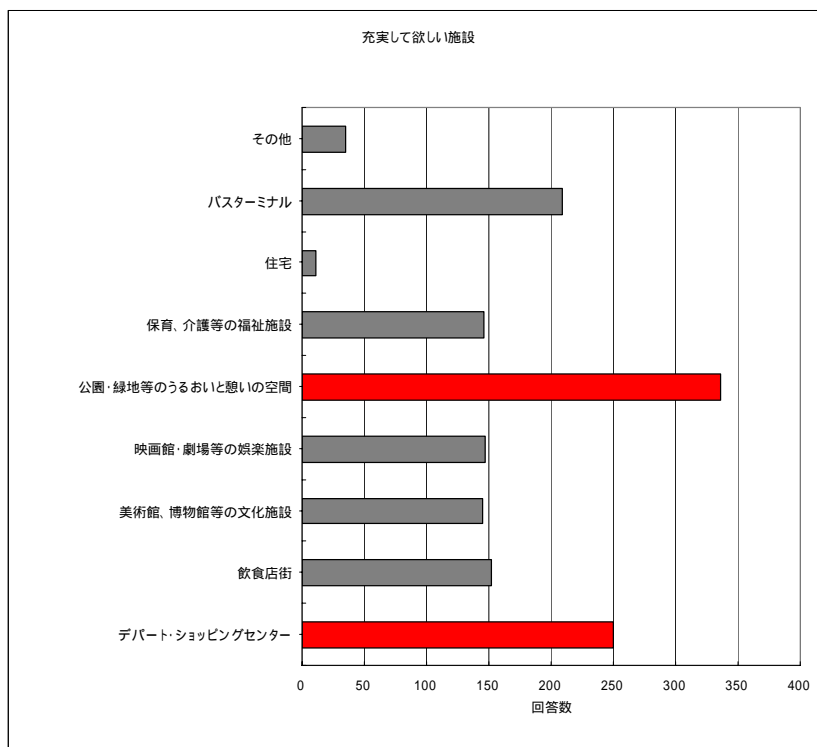
一方、「住宅」については1.8%と極端に低い割合となっている。

以上のことから、公園や緑地などの休憩や憩いのできる空間の充実が最も求められているといえる。これは、問2(2)の利用目的で低かった「休憩・憩い(おしゃべり)」を誘発する空間が現状では不足していることを明確に表しているものである。

また、現状の大分市中心部の商業機能の強化や交通利便性の向上、さらには、文化・芸術的要素、福祉機能の充実を求めていると考えられる。

一方、市中心部に住まうという傾向はこの結果からはみられなかった。

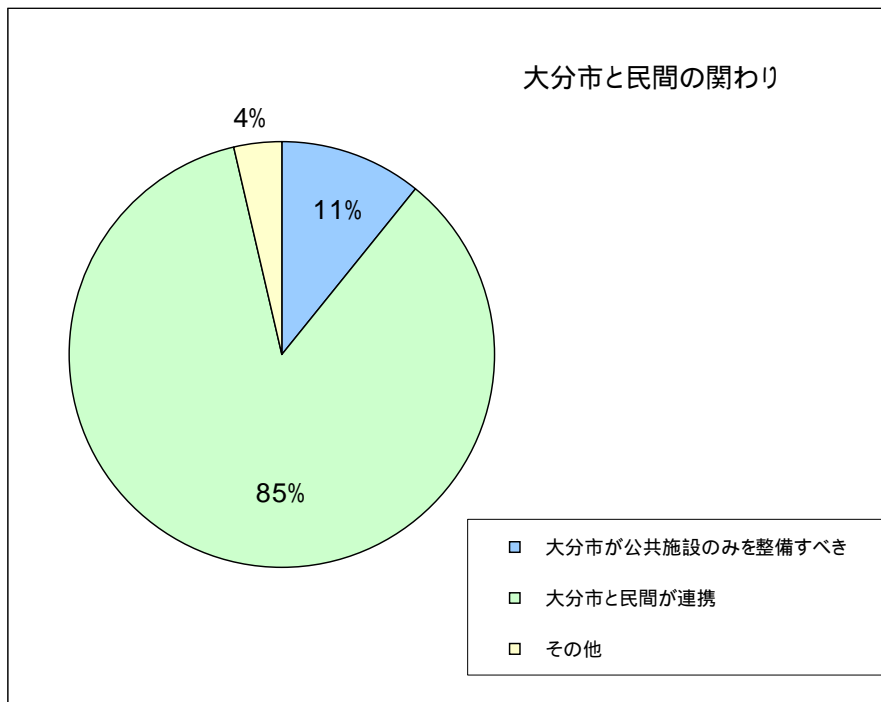
項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
デパート・ショッピングセンター	250	17.5%	41.7%
飲食店街	152	10.6%	25.3%
美術館、博物館等の文化施設	145	10.1%	24.2%
映画館・劇場等の娯楽施設	147	10.3%	24.5%
公園・緑地等のうらおいと憩いの空間	336	23.5%	56.0%
保育、介護等の福祉施設	146	10.2%	24.3%
住宅	11	0.8%	1.8%
バスターミナル	209	14.6%	34.8%
その他	35	2.4%	5.8%
合計	1,431	100.0%	-



#### 問4．新しい大分駅南の公共施設を整備するときの大分市と民間との関わりについて

施設の整備に際し，大分市と民間の関わり方については「大分市と民間が連携して整備すべき」と回答した割合が 85.5%と非常に高い割合を占めた。これは，問3（2）で得られた大分市中心部の商業機能の強化や交通利便性の向上などを求めていることが結果に影響していると考えられる。

項目	回答数	回答数に対する割合 (%)
大分市が公共施設のみを整備すべき	60	10.9%
大分市と民間が連携	472	85.5%
その他	20	3.6%
合計	552	100.0%



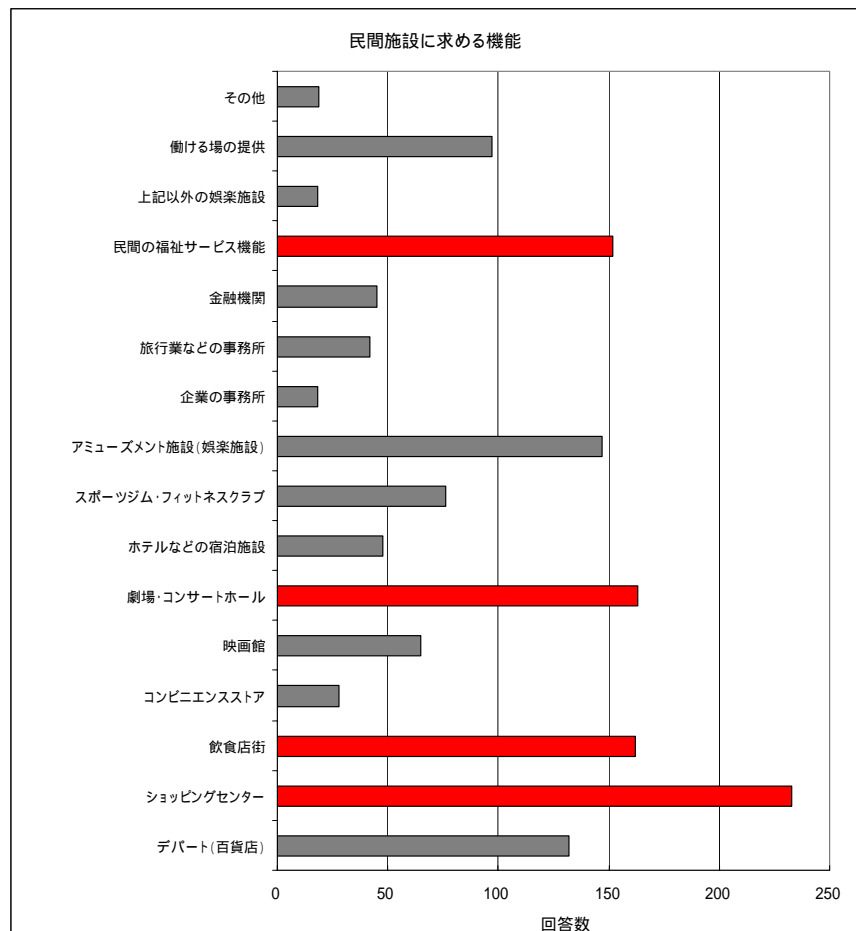
問5．新しい大分駅南の公共施設に求める民間機能について

(1) 民間施設を整備する場合、どのような機能を求めますか。次の中から3つまで答えて下さい。

回答者数に対する割合をみると、民間施設を整備する場合求める機能として、「ショッピングセンター」が38.8%と最も高い割合を示した。次いで、「劇場・コンサートホール」(27.2%)、「飲食店街」(27.0%)、「民間の福祉サービス機能」(25.3%)、「アミューズメント施設(娯楽施設)」(24.5%)など、商業的機能、文化・芸術的機能や都市的な機能が高い割合を示している。

ショッピングセンター、飲食店街、デパート(百貨店)など商業機能の割合が高かったことは、これまでと同様の傾向であり、複合文化交流施設やその周辺においても、これらの商業的機能、文化・芸術的機能、福祉機能を充実して欲しいという結果が示されている。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
デパート(百貨店)	132	9.1%	22.0%
ショッピングセンター	233	16.1%	38.8%
飲食店街	162	11.2%	27.0%
コンビニエンスストア	28	1.9%	4.7%
映画館	65	4.5%	10.8%
劇場・コンサートホール	163	11.3%	27.2%
ホテルなどの宿泊施設	48	3.3%	8.0%
スポーツジム・フィットネスクラブ	76	5.3%	12.7%
アミューズメント施設(娯楽施設)	147	10.2%	24.5%
企業の事務所	18	1.2%	3.0%
旅行業などの事務所	42	2.9%	7.0%
金融機関	45	3.1%	7.5%
民間の福祉サービス機能	152	10.5%	25.3%
上記以外の娯楽施設	18	1.2%	3.0%
働ける場の提供	97	6.7%	16.2%
その他	19	1.3%	3.2%
合計	1,445	100.0%	-

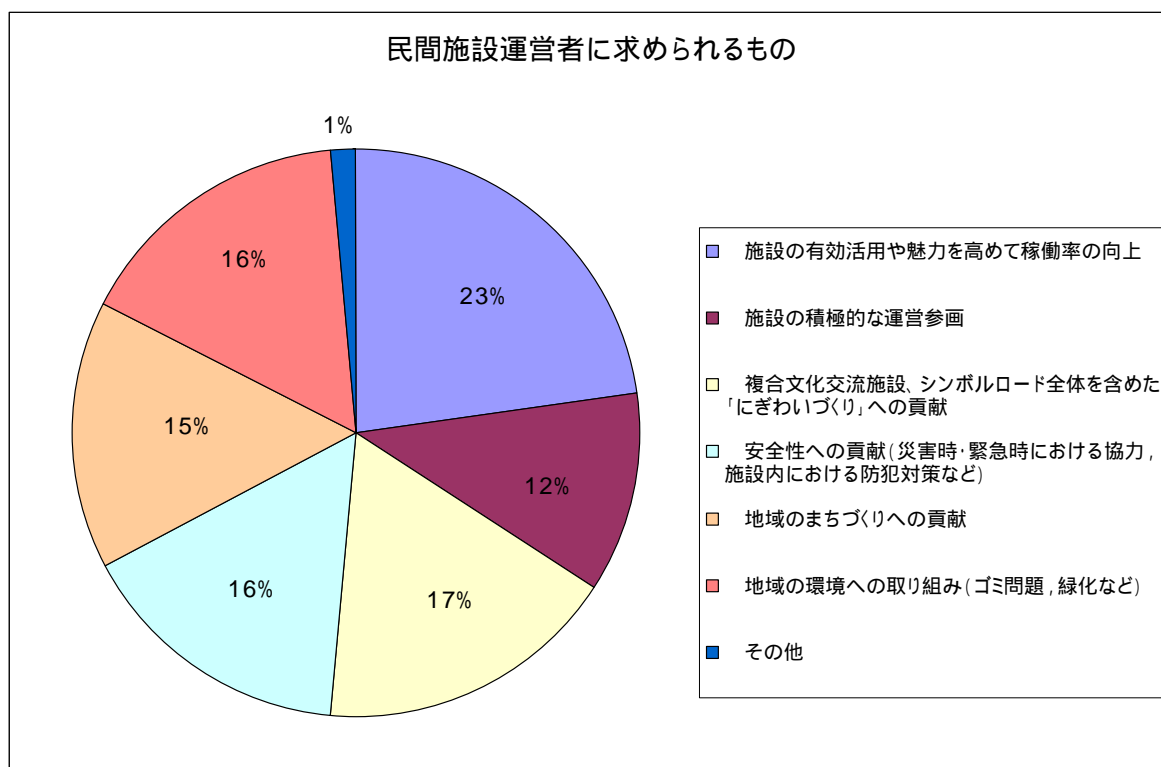


(2) 民間施設を整備する場合、民間施設運営者にどのような貢献が求められると思いますか。  
次の中から3つまで答えてください。

民間施設を整備する場合、民間施設運営者にどのような貢献が求められるかについては、「施設の有効活用や魅力を高めて稼働率の向上」が50.7%と最も高い割合を示している。これは、施設そのものにかかわらず、周辺環境や当該地区において魅力的な環境づくりの上では必要不可欠なことであるという認識の表れであると考えられる。

その他の項目(～)については、都心の魅力向上、安全・安心のまちづくりや環境への取り組みなどであり、いずれの項目についても関心が高いことがわかる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
施設の有効活用や魅力を高めて稼働率の向上	304	22.7%	50.7%
施設の積極的な運営参画	155	11.5%	25.8%
複合文化交流施設、シンボルロード全体を含めた「にぎわいづくり」への貢献	230	17.1%	38.3%
安全性への貢献(災害時・緊急時における協力、施設内における防犯対策など)	212	15.8%	35.3%
地域のまちづくりへの貢献	205	15.3%	34.2%
地域の環境への取り組み(ゴミ問題、緑化など)	219	16.3%	36.5%
その他	17	1.3%	2.8%
合計	1,342	100.0%	-

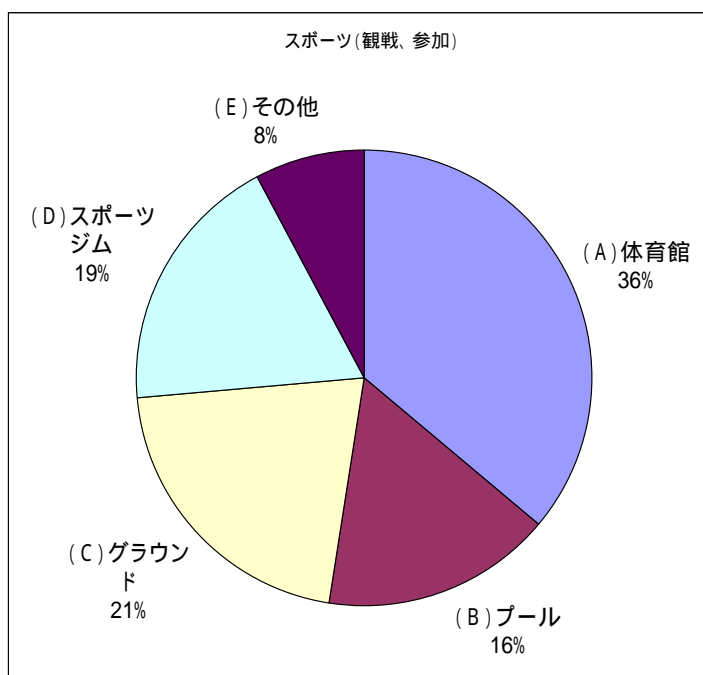


問6.新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能は何ですか。～を選択(複数選択可)し、さらに具体的な機能・内容についても選択して下さい。

スポーツ(観戦,参加)

回答者数に対する割合をみると,スポーツ(観戦,参加)を選択した回答者が必要と思う具体的な機能は「体育館」が37.3%と高い割合を示した。「グラウンド」、「スポーツジム」、「プール」はそれぞれ全体の2割程度と同程度の割合を示して顕著な差はみられなかった。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
(A)体育館	224	36.1%	37.3%
(B)プール	101	16.3%	16.8%
(C)グラウンド	132	21.3%	22.0%
(D)スポーツジム	115	18.5%	19.2%
(E)その他	48	7.7%	8.0%
合計	620	100.0%	-



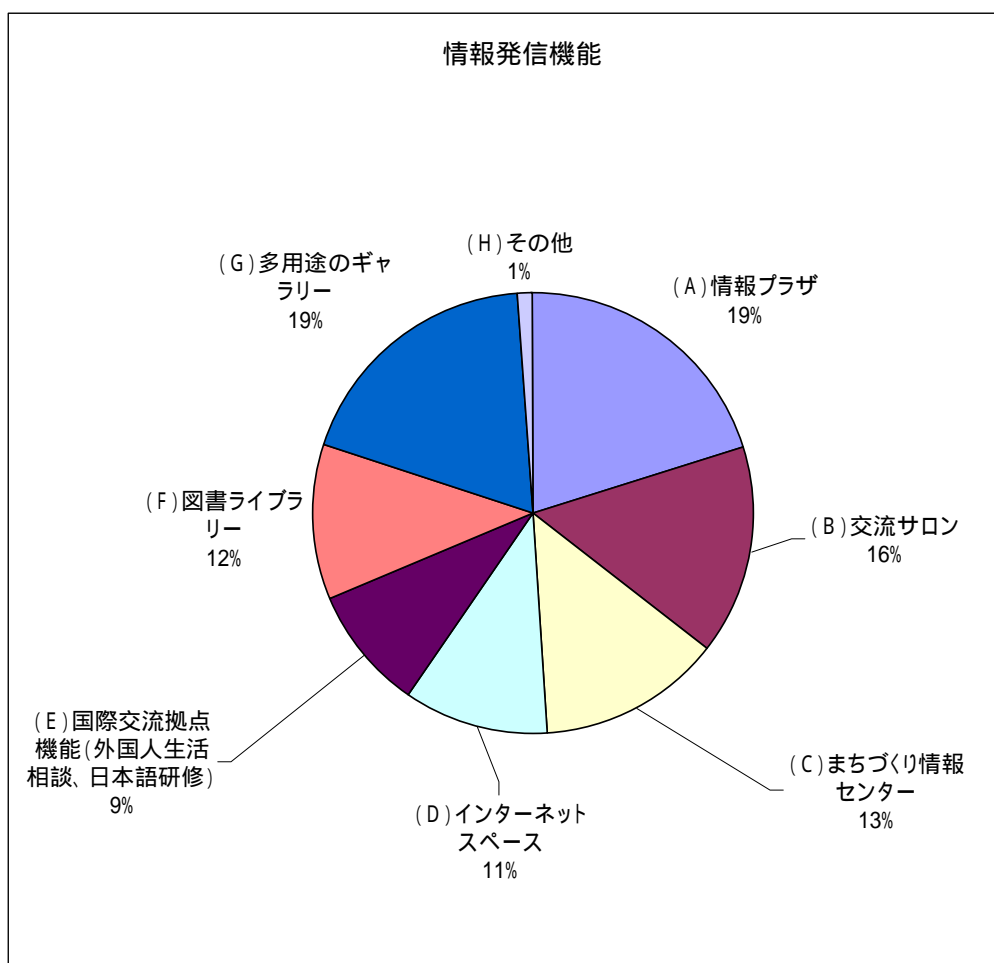
## 情報発信機能

回答者数に対する割合をみると、情報発信機能を選択した回答者が必要と考える具体的な機能は、「情報プラザ」(32.8%)、「多用途のギャラリー」(30.7%)、「交流サロン」(25.3%)、「まちづくり情報センター」(21.5%)などが高くなっている、

一方、「国際交流拠点機能(外国人生活相談、日本語研修)」(14.7%)、「インターネットスペース」(17.3%)、「図書ライブラリー」(18.8%)が2割以下となっている。

これらから、情報発信機能については用途を特定せず、多機能でかつ自由度の高い機能や施設を求めているのではないかと考えられる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
(A)情報プラザ	197	20.1%	32.8%
(B)交流サロン	152	15.5%	25.3%
(C)まちづくり情報センター	129	13.2%	21.5%
(D)インターネットスペース	104	10.6%	17.3%
(E)国際交流拠点機能(外国人生活相談、日本語研修)	88	9.0%	14.7%
(F)図書ライブラリー	113	11.6%	18.8%
(G)多用途のギャラリー	184	18.8%	30.7%
(H)その他	11	1.1%	1.8%
合計	978	100.0%	-



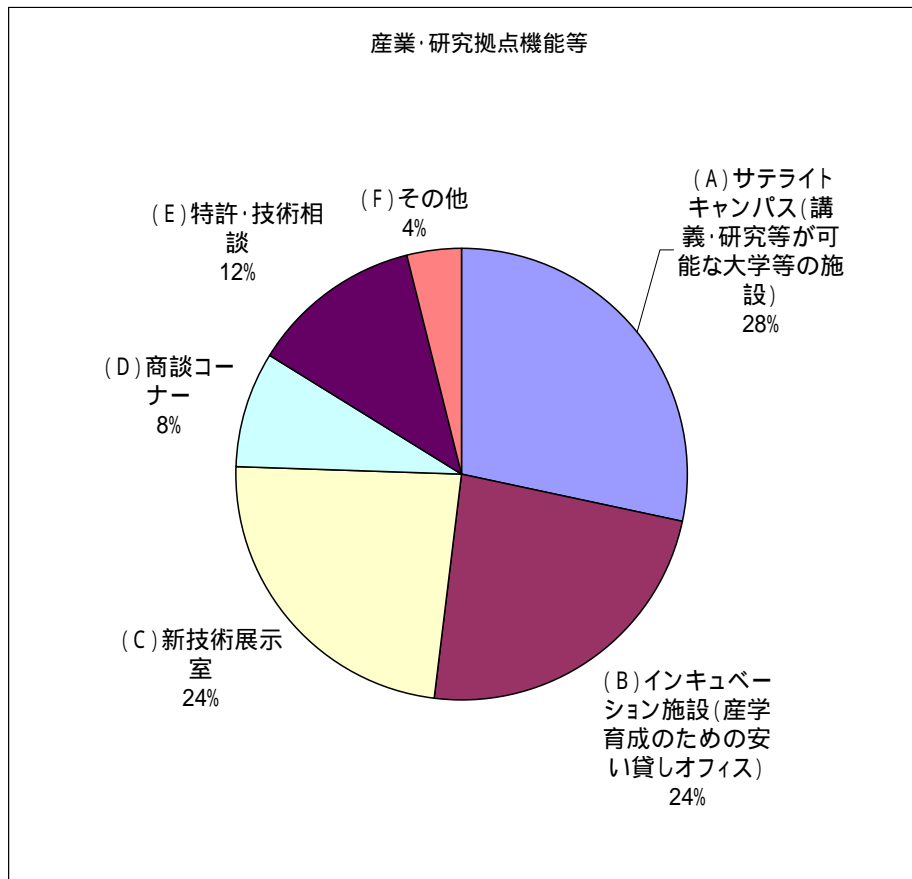
産業・研究拠点機能等

回答者数に対する割合をみると、「サテライトキャンパス(講義・研究等が可能な大学等の施設)」が26.7%、「インキュベーション施設(産学育成のための安い貸しオフィス)」と「新技術展示室」が22.2%と高い割合を示している。

一方、「商談コーナー」(7.8%)、「特許・技術相談」(11.3%)は他と比べると低い割合となっており、これらの項目については市民の生活からはイメージしにくい項目であったのではないかと考えられる。

これらから、大学等の研究機関と産業界の協働に加えて、高度な都市型産業の立地を求めているのではないかと考えられる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
(A)サテライトキャンパス(講義・研究等が可能な大学等の施設)	160	28.4%	26.7%
(B)インキュベーション施設(産学育成のための安い貸しオフィス)	133	23.6%	22.2%
(C)新技術展示室	133	23.6%	22.2%
(D)商談コーナー	47	8.3%	7.8%
(E)特許・技術相談	68	12.1%	11.3%
(F)その他	22	3.9%	3.7%
合計	563	100.0%	-

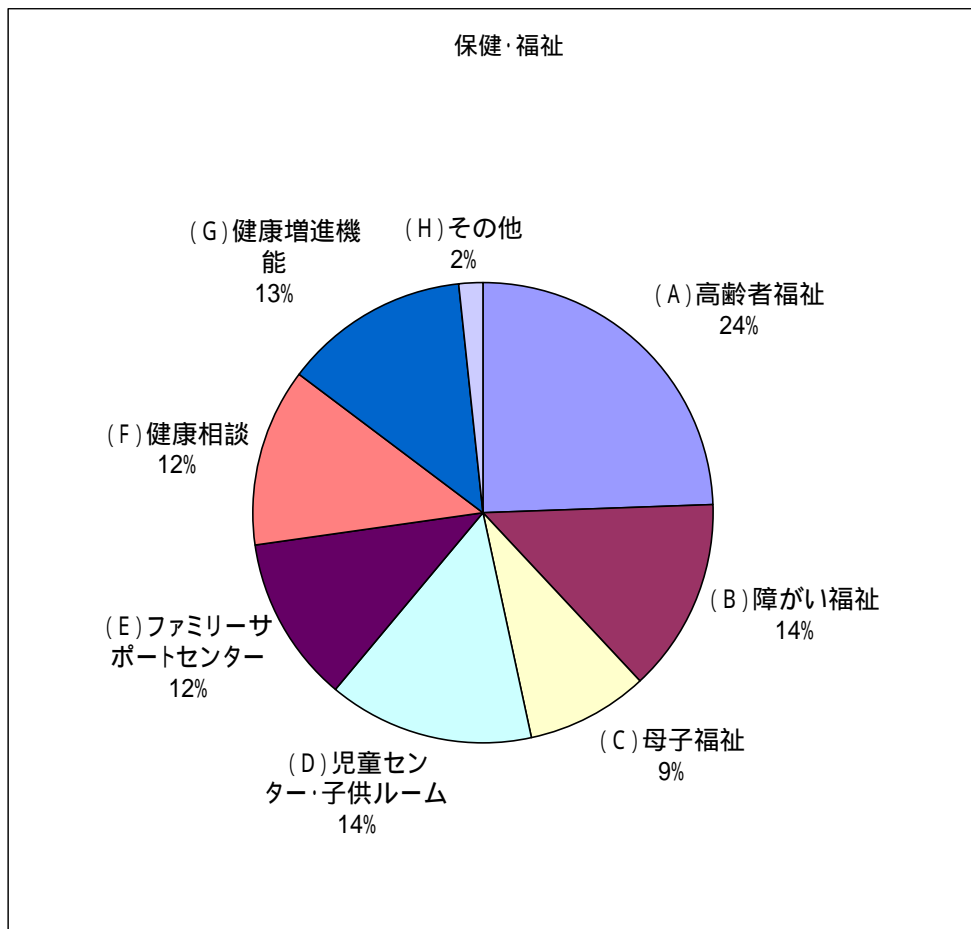




保健・福祉

回答者数に対する割合をみると、保健・福祉の機能について必要な項目として「高齢者福祉」が50.3%と最も高い割合を示した。これは問1(1)の属性で、60歳代以上の回答者が多いことに関連した結果であると考えられる。(B)～(G)の機能についても比較的高い割合で回答を得ており、保健や福祉の機能について関心の高いことがうかがえる。

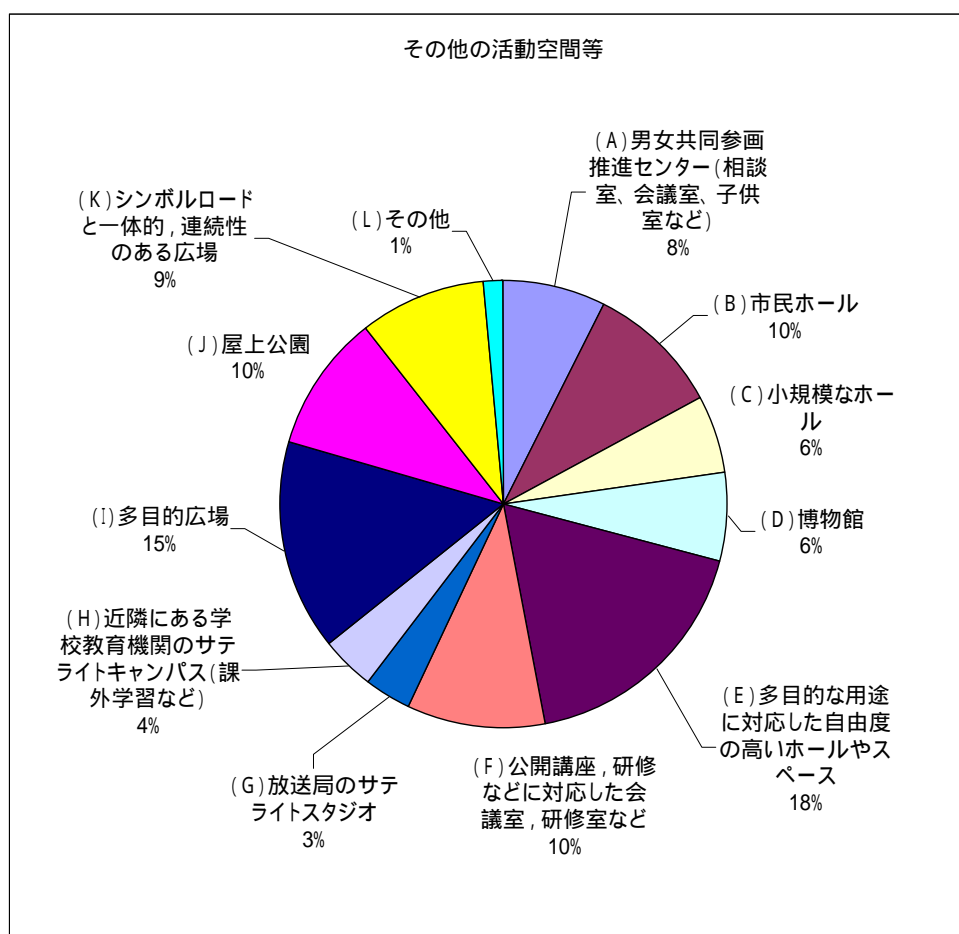
項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
(A) 高齢者福祉	302	24.5%	50.3%
(B) 障がい福祉	168	13.6%	28.0%
(C) 母子福祉	106	8.6%	17.7%
(D) 児童センター・子供ルーム	178	14.4%	29.7%
(E) ファミリーサポートセンター	143	11.6%	23.8%
(F) 健康相談	154	12.5%	25.7%
(G) 健康増進機能	163	13.2%	27.2%
(H) その他	19	1.5%	3.2%
合計	1,233	100.0%	-



## その他の活動空間等

回答者数に対する割合をみると、必要と思う具体的な機能は、「多目的な用途に応じた自由度の高いホールやスペース」(37.3%)が最も高く、次いで「多目的広場」(32.2%)が高い割合を示した。これらは、問5(2)の施設の稼働率の向上との関連がみられ、フレキシブルな施設利用が求められているといえる。また、「市民ホール」(20.2%)、「公開講座、研修などに対応した会議室、研修室など」(21.0%)、「屋上公園」(20.7%)、「シンボルロードと一体的、連続性のある広場」(19.7%)なども高い割合を示している。これらはいずれも、文化・芸術活動、休憩・以降の空間づくりと関連している項目であり、これまでの問と同様の傾向が読み取れる。一方、「放送局のサテライトスタジオ」(6.8%)、「近隣にある学校教育機関のサテライトキャンパス(課外学習など)」(8.5%)については用途を限定しすぎた項目のためか低い割合となった。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
(A)男女共同参画推進センター(相談室、会議室、子供室など)	95	7.5%	15.8%
(B)市民ホール	121	9.6%	20.2%
(C)小規模なホール	73	5.8%	12.2%
(D)博物館	81	6.4%	13.5%
(E)多目的な用途に対応した自由度の高いホールやスペース	224	17.7%	37.3%
(F)公開講座、研修などに対応した会議室、研修室など	126	10.0%	21.0%
(G)放送局のサテライトスタジオ	41	3.2%	6.8%
(H)近隣にある学校教育機関のサテライトキャンパス(課外学習など)	51	4.0%	8.5%
(I)多目的広場	193	15.3%	32.2%
(J)屋上公園	124	9.8%	20.7%
(K)シンボルロードと一体的、連続性のある広場	118	9.3%	19.7%
(L)その他	17	1.3%	2.8%
合計	1,264	100.0%	-

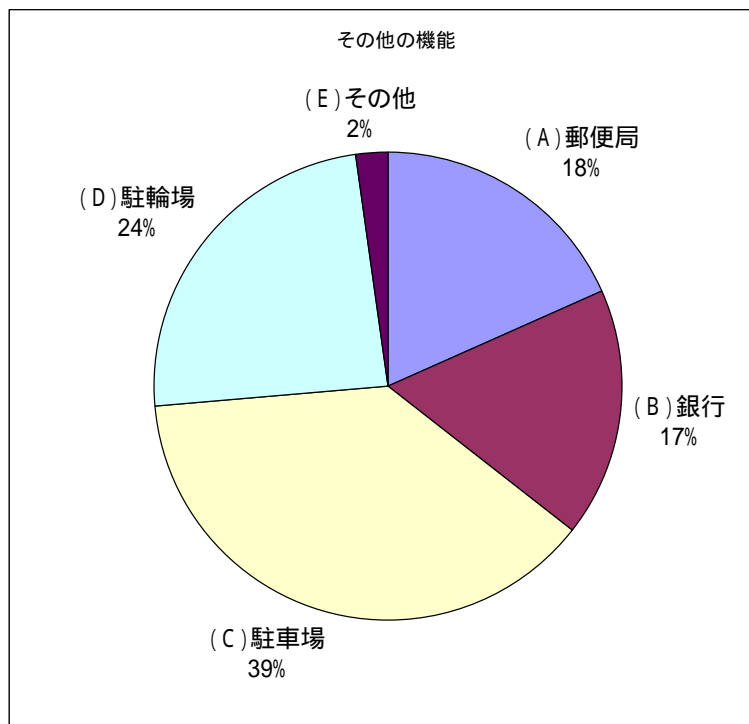


## その他の機能

回答者数に対する割合をみると、必要と思う機能は「駐車場」(66.8%)、「駐輪場」(42.8%)の割合が高く、施設利用上の交通アクセス向上、機能の充実を求めていることがわかる。一方、「郵便局」、「銀行」についても3割以上の回答を得ており、付属施設として必要であるとの認識が現れている。

自由記述の意見においても、駐車・駐輪場整備に関する要望が多く、複合文化交流施設と駐車・駐輪場整備、すなわち交通機能および交通関連施設の整備を一体的かつ総合的に進めることの必要性を示しているものと考えられる。

項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
(A)郵便局	193	18.3%	32.2%
(B)銀行	182	17.3%	30.3%
(C)駐車場	398	37.8%	66.3%
(D)駐輪場	257	24.4%	42.8%
(E)その他	22	2.1%	3.7%
合計	1,052	100.0%	-



問7. 新しい大分駅南の公共施設が完成した場合、その建物や周辺でどのような活動をしたいと思いますか。

新しい大分駅南の公共施設が完成した場合、その建物や周辺でどのような活動をしたいと思うかについて、回答者に対する割合をみる。

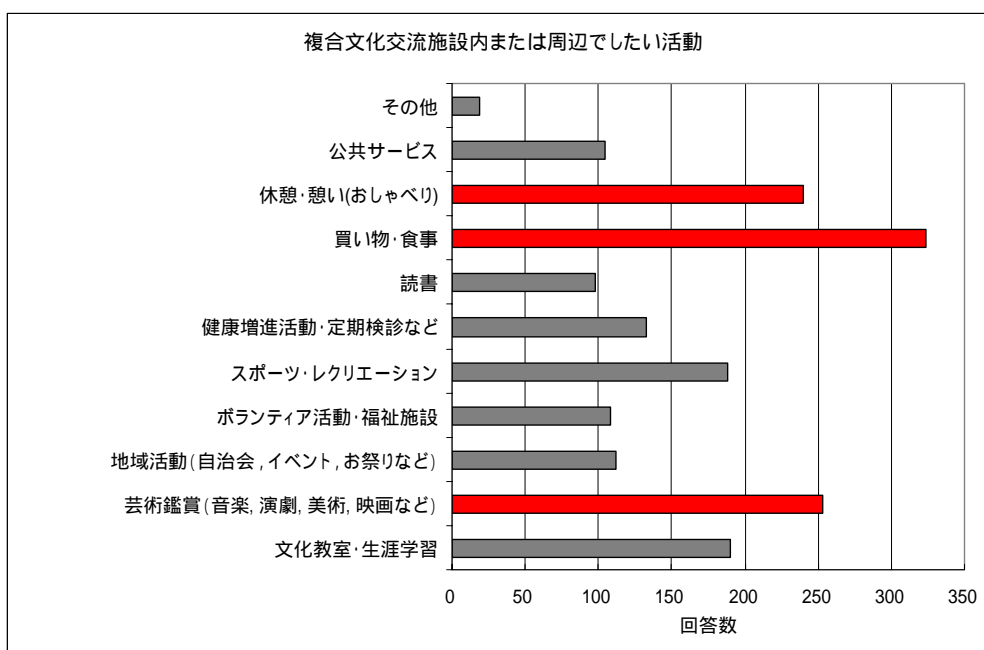
最も高い割合を示したのは「買い物・食事」(54.0%)である。次いで、「芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)」(42.2%), 「休憩・憩い(おしゃべり)」(40.0%)などが高い割合を示している。さらに、「文化教室・生涯学習」(31.7%), 「スポーツ・レクリエーション」(31.3%), 「健康増進活動・定期検診など」(22.2%)なども高い割合を示している。

一方、「読書」や「公共サービス」などの既存の公共施設で補われている機能については、それほど高い値にはなっていない。

これまでの問の結果と同様、商業的機能の充実、文化・芸術活動拠点、憩いの空間づくり、さらには、福祉的機能に含まれるスポーツ・レクリエーション、健康増進活動・定期検診などが連携した機能が求められているといえる。

その他の項目についても比較的高い割合を示しており、多様な活動を行える空間、機能を期待していると考えられる。

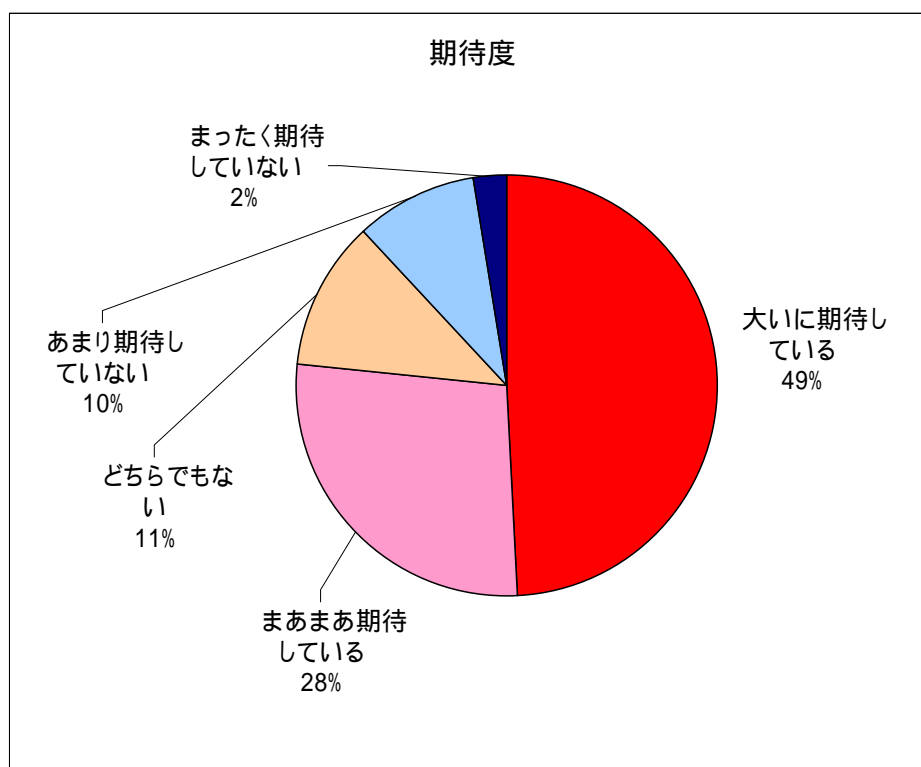
項目	回答数	回答数に対する割合(%)	回答者数に対する割合(%)
文化教室・生涯学習	190	10.7%	31.7%
芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)	253	14.3%	42.2%
地域活動(自治会, イベント, お祭りなど)	112	6.3%	18.7%
ボランティア活動・福祉施設	108	6.1%	18.0%
スポーツ・レクリエーション	188	10.6%	31.3%
健康増進活動・定期検診など	133	7.5%	22.2%
読書	98	5.5%	16.3%
買い物・食事	324	18.3%	54.0%
休憩・憩い(おしゃべり)	240	13.6%	40.0%
公共サービス	104	5.9%	17.3%
その他	19	1.1%	3.2%
合計	1,769	100.0%	-



問 8 . 新しい大分駅南の公共施設にどの程度期待しますか。

「新しい大分駅南の公共施設にどの程度期待しますか」という問について、回答者に対する割合でみると、「大いに期待している」が 46.8%、「まあまあ期待している」が 26.3%と全体の 7割を占めている。一方、「どちらでもない」は 10.8%となっている。また、否定的な意見である「あまり期待していない」は 9.2%、「まったく期待していない」2.3%となっている。このことから大分駅南地区に予定されている複合文化交流施設への市民の期待度はかなり高いことがわかる。

項目	回答数	回答数に対する割合 (%)	回答者数に対する割合 (%)
大いに期待している	281	49.0%	46.8%
まあまあ期待している	158	27.6%	26.3%
どちらでもない	65	11.3%	10.8%
あまり期待していない	55	9.6%	9.2%
まったく期待していない	14	2.4%	2.3%
合計	573	100.0%	-



問9．新しい大分駅南の公共施設を整備する場合，どのような点が重要であると思いますか。

新しい大分駅南の公共施設を整備する場合の重要点については，運営，建物・設備，その他（インフラ関係）のそれぞれ「大変重要である」，「やや重要である」との回答が多く，ほとんどの項目において重要視されていることがわかった。なかでも特に，駐車場などインフラ関係の整備の重要度が高かった。一方，「施設のホームページの充実」，「インターネット設備」の項目の重要度がどちらでもないと答えた人がそれぞれ 27.9%，36.8%と高く全体のなかではやや重要度が低い傾向がわかった。

項目	全く重要でない		あまり重要でない		どちらでもない		やや重要である		大変重要である		合計		
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
運営	施設案内のわかりやすさ	10	1.8%	14	2.5%	23	4.1%	155	27.8%	355	63.7%	557	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.7%		2.3%		3.8%		25.8%		<b>59.2%</b>		-	
	料金(室利用料など)	7	1.3%	11	2.0%	51	9.3%	180	32.8%	299	54.6%	548	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.2%		1.8%		8.5%		30.0%		<b>49.8%</b>		-	
	開館・閉館時間や閉館日	5	0.9%	25	4.6%	76	14.0%	196	36.0%	242	44.5%	544	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.8%		4.2%		12.7%		32.7%		<b>40.3%</b>		-	
	分煙化	18	3.4%	25	4.7%	79	14.7%	125	23.3%	289	53.9%	536	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	3.0%		4.2%		13.2%		20.8%		<b>48.2%</b>		-	
	施設のホームページの充実	13	2.4%	35	6.5%	152	28.4%	187	35.0%	148	27.7%	535	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	2.2%		5.8%		25.3%		<b>31.2%</b>		24.7%		-	

項目	全く重要でない		あまり重要でない		どちらでもない		やや重要である		大変重要である		合計		
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
建物・設備	建物の印象	5	0.9%	26	4.8%	75	13.8%	191	35.1%	247	45.4%	544	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.8%		4.3%		12.5%		31.8%		<b>41.2%</b>		-	
	施設の清潔感	6	1.1%	1	0.2%	16	2.9%	133	24.3%	392	71.5%	548	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.0%		0.2%		2.7%		22.2%		<b>65.3%</b>		-	
	居心地	5	0.9%	2	0.4%	21	3.8%	141	25.8%	378	69.1%	547	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.8%		0.3%		3.5%		23.5%		<b>63.0%</b>		-	
	バリアフリー化	5	0.9%	5	0.9%	23	4.2%	139	25.4%	376	68.6%	548	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.8%		0.8%		3.8%		23.2%		<b>62.7%</b>		-	
	利用室の広さ・スペース	4	0.7%	13	2.4%	81	14.9%	231	42.4%	216	39.6%	545	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.7%		2.2%		13.5%		<b>38.5%</b>		36.0%		-	
	トイレ・授乳室等の設備	4	0.7%	3	0.5%	32	5.9%	190	34.7%	318	58.1%	547	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.7%		0.5%		5.3%		31.7%		<b>53.0%</b>		-	
	機器等の設備の充実	6	1.1%	13	2.4%	93	17.4%	233	43.5%	191	35.6%	536	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.0%		2.2%		15.5%		<b>38.8%</b>		31.8%		-	
	インターネット設備	17	3.2%	38	7.1%	193	36.2%	168	31.5%	117	22.0%	533	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	2.8%		6.3%		<b>32.2%</b>		28.0%		19.5%		-	
	休憩スペースの充実	4	0.7%	8	1.4%	57	10.3%	222	40.1%	263	47.5%	554	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.7%		1.3%		9.5%		37.0%		<b>43.8%</b>		-	

項目	全く重要でない		あまり重要でない		どちらでもない		やや重要である		大変重要である		合計		
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
その他	駐車場の収容台数	8	1.4%	3	0.5%	29	5.3%	98	17.8%	414	75.0%	552	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.3%		0.5%		4.8%		16.3%		<b>69.0%</b>		-	
	駐車場の料金	11	2.0%	5	0.9%	55	10.0%	127	23.1%	352	64.0%	550	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.8%		0.8%		9.2%		21.2%		<b>58.7%</b>		-	
	駐輪場の整備	5	1.0%	7	1.5%	45	9.4%	156	32.6%	266	55.5%	479	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	0.8%		1.2%		7.5%		26.0%		<b>44.3%</b>		-	
	アクセス(バス停や駅から)	7	1.3%	4	0.7%	35	6.4%	122	22.3%	380	69.3%	548	100.0%
	回答者数に対する割合(%)	1.2%		0.7%		5.8%		20.3%		<b>63.3%</b>		-	

問10．新しい大分駅南の公共施設の機能に対するイメージやアイデアがあれば，回答用紙に記入して下さい。

この設問では 191 もの多くの意見があり，改めて複合文化交流施設への市民の関心の深さがうかがえる。全体としては施設建設への賛成・要望意見，反対意見など様々である。賛成・要望意見では現状の大分駅周辺に対する不満からか，施設計画への期待に関する意見が多い。また，子どもを遊ばせたり，家族でゆったり過ごせる場所が街なかに欲しいこと，駐車場整備に関する要望も多かった。反対意見では，公共施設への税金投入より，老人福祉などその他の事に使って欲しいという意見が多かった。また，現状の大分市内の施設は充分間に合っていて，必要以上の箱物は必要ないという意見も多かった。

目先のことにとらわれずに，100年先のことまで考えてほしい。
バスが集まらなると人は集まらない。トキワの前は県下からバスが集まっているのでにぎやか。交通の中心がにぎやかになると思う。
そこに行けば何でもできるような施設が良いと思う。(芸術鑑賞施設，健康増進活動する場，定期健診など)
大分市の中心部の人通りが30年前と比べて大変少なくなっている。駐車場が少ないためだと思う。活気あるまちづくりのために，まず駐車場をつくるのが重要である。
箱物の公共施設への税金投入はもう必要ない。作るのであれば，民間の資本ノウハウを最大限利用して税金の使用は最低限にしてほしい。
美術館までのシャトルバスをつくる。駅の近くにコンパルホールにあるような居室をつくる。(自家用車を使わずにJR利用者が多くなり交通渋滞が起こらなくなる。)
地震等の大災害時の避難所，蓄積所などに公共施設を利用してほしい。(何日か家族で生活できるように台所等も整えてもらいたい)何年の先の構想でなく早期の実現を望む。道路整備にもダラダラ時間をかけすぎ。
特定の間が利用するような施設はいらない。保険・福祉に重きを置いてほしい。
大分市民がわかるような大きい看板を立ててほしい。ローマ字や英語ではなく，大きな日本語で。
短時間の用事でも手軽に立ち寄り，駐車場への出入りに時間のかからないようにしてほしい。
ヨーロッパの町のように，中心部とは思えないほどの緑が欲しい。ただ広いばかりの広場ではなくて，木陰のある広場であって欲しい。
周辺道路を整備したほうがいいと思う。
健康維持のため，老人保健施設やホームなどを作って欲しい。
子供から大人まで，科学を学び楽しむことのできる施設が欲しい。企業も参加して最新技術をわかりやすく説明するイベントなどもあるといいと思う。
安心して使えれば良いと思う。
施設周辺には自動車の侵入は基本的に避けるべきである。市民のすべてが世代を越えて集まり，憩える場所となって欲しい。
多くの人がリラックスして利用できる，緑のオアシスのような場所があればいいと思う。建物の見えばかりに目がいき，建設費がかかり過ぎないようにして欲しい。
特にありませんが期待しています。夢を咲かせて下さい。
交通アクセスの充実と，受け入れる場所(駐車場など)の確保が必要
高齢なので安価で交通の便利になって欲しい
大分駅南の公共施設より先にすべきことがあるのではないかと。もうハコモノはいらない。文化会館の整備，市内道路の整備



本気で市民のことを考え、本当に市民のためになる施設の整備をして欲しい。私達が納めた税金を使うのだから
シンボルロードはただのスペースの無駄使いのような気がする。機能性をもっと重視して欲しい。他の道路は大きくないのに、何故シンボルロードだけ大きいのか。高層の駐車場を市が運営したほうが市民に利益があると思う。
税金のムダ。施設なんかいらぬ。他のことに使って欲しい。
子どもや高齢者が何よりも安全に利用できること。低料金であること。「香りの森」の施設のようにならないように利用者の様子や市民の声を聞きながら充実した施設になるよう努力して欲しい。
ゆったりとした空間が欲しい。
なくてもいいのでは。このようなアンケートを取っている時点で必然性のないものを作ろうとしているのではないかという気がする。このアンケート全体に対する意見も聞くべきでは。途中、お役所的で意味不明な選択肢があった。問4以降質問が飛躍している気もする。あそこにそういう施設が必要なのでしょうか。役所のエゴのような気がする。
大人向けの公共施設だけを運営するのではなく、子ども向けの公共施設を共同利用出来て施設設備の充実と犬好きな人のために犬と一緒に買い物出来るような施設が少し有ればと思う。大分にはまだない。
近年、ショッピングモールなど郊外にできて、町としての魅力が年々薄れてきた。車で出かけても町だと多額な駐車料金で無駄な気がする。低料金で駐車出来れば足も向くようだ。天神のような町にして欲しい。
既存の公共施設がどれも中地半端の感じなので、作るからには満足のできる物にして頂きたい（収容人数の件、駐車場の件、交通の便）
私は大分市で音楽活動をしています。講演会をするとき、音の泉は使用料が高いです。コンパルは音響が悪いです。芸術会館は駐車場の台数が限られています。小規模でいいからこれらの問題を一気に解決できるホールが欲しいです。
どうしても大分駅北の方が充実していて、なかなか南へは行こうとはしないので、南に行きたくなるような施設（やっぱりイスと机のあるスペースがあるといいと思う）のイメージで作るとうれしい。
交通の流れがよくなること。各施設への出入がスムーズに行くこと。時間を夜遅くまでしてもらえると便利。仕事帰りに利用する。
あまり税金をかけずに簡素なしせつにしてもらいたい。公共施設の建設を前提としているアンケートであるが、施設建設の十分な検討が必要ではないかと思う。
大分の玄関にふさわしい緑と水と光がたくさん感じられる施設になってほしいと思います。安全面なども利用する人が安心して使えるゆったりとしながらも、使い易い施設がよいと思う。
全国の施設を勉強、検証して欲しい。若者のたまり場とならぬよう多くの人が利用できるように。
大分市中心部に再開発が必要（大変なエネルギーが必要となるが）。単に土地があるからを　したる発想、単発的見方では市の財産としては後世に残っていかないと思うし、その存在すら危ぶまれる。人の流れをつくる方策を考えてほしい。
駐車場の整備をきちんとして、のんびり憩えるスペースにして欲しい。バリアフリーといいながら、1, 2 cmの段差があるところがほとんど。ベビーカーが引っかかって、子どもが飛び落ちたこともある。本当のバリアフリー化をして欲しい。
育児支援・整備と内容　高齢者のフリー活動の場　バレーボール、バスケットボール等がプロ化してきている。各種スポーツがプロ化、又は準プロ化する。町の中央にあるようなイベント施設が欲しい。
子どもが見てさわって学べる科学的な施設

周辺のイメージとマッチした色彩美観。機能が良く理解できるPRを十分に。
整備されれば市民にとって便利になると思うが、郊外の大型ショッピングセンターが次々と建てられ、車社会の今、どれだけのニーズが大分駅南に対して集まるのか疑問。景気が完全に回復していない時に、迷いながらの税金投入はやめて欲しい。
障害者の人や、老人の人たちに「不自由！」と思われない施設になって欲しい。子どもたにも利用できる場合にして欲しい。地球温暖化（自然）について、一人でも多くの人に関心を持ってくれるような、呼びかけ物があるほしい。
何かにつけて大分県は、九州各県に比べ、遅れていると思うが、駅近くに公共施設が出来ることは大変喜ばしいこと。一番にトイレはいつもきれいであってほしい。二番にゴミ問題。ゴミ一つ散らかっていない公共施設であってほしい。
アンケートについて郵便代、封筒代、印刷代、人件費などかかりすぎ。税金をいくら市民が払っているの市は考えるべき。公には期待しないが学生諸君には期待する。上野の辺りは昔ながら静かな所で、駅から歩いて十分。巨費を投じて駅裏事業、大道からの事業をしてきたわけだから、第一につまらない事業にならないよう、未来の税金支払者に納得してもらえるような事業をしてほしい。
どの年齢も人でも楽しめるいこいのスペースになればよいと思う。
公共施設等の「色」をすぐに分かりやすいように統一して欲しい。
ショップ（服、靴、時計、小物を増やして欲しい）
車がない高齢者でも利用しやすいようにした方がよい。たとえば今の中央郵便局の場所は出入しにくいし入りにくい。機能の分割を。
大分市民が気軽に自由に利用出来る公共施設であることを望みます。
他県から引っ越してきた時の大分駅前の第一印象はみすばらしい。特急が停まるとは思えない小さな駅、バスターミナルやタクシー乗り場の狭さと分かりにくさ、ゴミのよう軒で支えあう古い店々、県民の知性の低さを証明するようにパチンコ店だけがきれいで幅をきかせている。薄暗い地下道、こういった貧乏臭さを一新する良い機会なので、中途半端にならぬよう、他県のよいところを積極的に取り入れてほしい。井の中の蛙とならぬよう、常に外から見て、考える視点が必要。
イベントや旅行と結びついた計画などを市報・新聞などで知らせてほしい。駅でやっていることが分からない。駅の利用を20年ぐらいしていない。旅行したり、行ってみたいくなるイベントを計画してほしい。駐車場が少ない。広さより使いやすさ、市街地まで天候に関係なく行ける通路が欲しい。地下の有効利用を希望する。
経済発展の為に施設を増やそうとしているのですが、体育館・プール・スポーツジム・グラウンドすべて大分市内にはいくつもある。民間のプールやスポーツジムの方々は経営難になるのでは。
駅周辺のこと大切ですが、地方のこと大事にして施設を作ってほしい。
早くできてほしい。
大分の歴史の中で誇れる大友館等を活用して全国に発信できる方法をお願いしたい。
積田地区で生活しているので、直接大分駅南周辺に行くことが少なくいろんな施設等利用することがなく関心が低い
無料にしてもらえればよいが、有料でもよいから身障者が運転して、駅前商店街に安心して行けるように身障者スペースの駐車場を多く設置して欲しい（付き人運転の車は別）。歩道と歩道の高低差をなめらかにしてほしい。車イスのステップがつかえる場所がある。
既存の駅南のイメージを払拭できるものにしてほしい。同じようなものはもういらぬ。
大分市に来て十年だが、大分駅南側には一度も行ったことがない。北口と同じくらい人が集まるように、道路の整備や、案内の充実をしたほうがよい。上野や金池あたりはなんとなくごちゃごちゃしていて車で行きたくない。
目先のことにとらわれずに、100年先のことまで考えてほしい。

バスが集まらなると人は集まらな。トキワの前は県下からバスが集まっているのでにぎやか。交通の中心がにぎやかになると思う。
そこに行けば何でもできるような施設が良いと思う。(芸術鑑賞施設, 健康増進活動する場, 定期健診など)
旧券図書や県図書は内部が分かりぬくく, 時に県図書は入ってすぐに階段があるなど, 高齢者には使いぬくいと思う(しかも暗い)。バリアフリーと公共交通機関のアクセスを考えてほしい。なにもなくてくつろげるゆったりとした空間が中心部にあるのはよいのでは。木とベンチだけ。すべり台や遊具はいらな。
箱物の中身がどうあるかが一番問題。税金で施設を作る以上, 市民が使いやすいものにしてもらいたい。また, 大手商業施設が入っても南大分などからアクセスが悪いのでは機能しないと思う。とにかく商業施設の選択は十分市民の意見としてほしいと思う。
都市・都会観のある景観にして欲しい。市民の誇りになるような町づくりに努めて欲しい。
バスの乗り入れ。一日中遊べる施設。無料ニュース館。
緑豊かで, 学園的雰囲気落ち着いた町
快適にすごせる空間にしてもらいたい。
駅周辺は鉄道などの関係で騒音防止対策を十分にたてなければ研修施設, 学習施設等の静けさや落ち着きを必要とする施設は予算の関係で困るのではないだろうか。
冬は寒いので, 駅は暖かく。
特にな。かおりの森の博物館の二の舞にならないようにすればいいと思う。駅近くという利便はあるが, 混雑するという感じもある。大分は車イスが利用できるという施設がすくないので, この付近の施設は私ら(車イス利用者)には関係な。
年齢に関係なく, 子どもからお年寄りまで幅広く利用できる施設の充実が心掛けてもらいたいと思います。
役人の人達は少し話しぬくいと思う。笑顔が少ない。人と話す時は丁寧に話して下さい。
大分駅に何が出来るのかあまり知らな。いろいろな店があったり, 買い物を楽しめる場になるといいなと思う。
大分中心部にある為, シンボリック的存在にあたいする施設をイメージします。また, 主婦層の利用がのびるコンセプトにしてくれればうれしい。
高齢者など公共交通を利用して, 施設で一日過ごせるような場所にして欲しい。
心を和ませる(また, 建物を引き立てる)樹木や草花をお願いします。
駅の高架化と区画整理に伴い土地を有効利用しようとする趣旨は非常に理解できるが, 何が何でも無理に施設を・・・とは納得できない。むしろ逆に発想を変えて街の中心部だからこそ上野の森と一体となった緑いっぱいの公園ではどうか。大分市の日本一きれいな街づくりの拠点として中心のシンボルとしての公園。いかがでしょうか。全国, 世界へ誇れる街への提言として検討してみてもどうか。
幅広い年齢の人が利用できるように内容の充実が大事だとおもう。
なぜ総合病院がないのですか。私立病院以外は市内にすべてありますよ。問い9は全て重要なはず。どうでも良いものは, まったく無いはず。
子どものため, 老人のための施設が大事。両氏がコラボできる内容をもったもの。
市民が自由に楽しく利用出来る施設に。一般市民を対象にした施設(特定のしみんでなく)。
バスターミナルの一本化
ショッピングセンター施設整備を行えば近隣の商店街活性化を図れると思う。
大分にはデパートが少ないので, 人々が福岡県に流れないような, 魅力的なショッピングセンターがあるとすごくにぎやかな, 魅力的な場所になると思う。まだ大分は田舎というイメージが強い。でも, 福岡の真似をするのではなく, 大分らしい町づくりを期待しています。
特になし。一般人が自然に入っていけるような空間がほしい。
道路整備が必要(他県, 他市に遅れている)

高齢者でも近寄り易い使節がよい。期待しています。
すでに中心部にはいろいろな施設があるので、重複するようなものを作ってもあまり意味がないと思う。まず、行きやすいように交通、道路、駐車場の整備が必要だと思う。
大分市民の利用の場合は、利用料金や駐車場代を割引するなどの特典をつけて欲しい。
ショッピングセンターを造って欲しい。その際、雑誌等で良くとりあげられているような大分未上陸のものをたくさん取り入れるようにしたら良いと思う。
家族で楽しめる場所という感じが良いと思う。子供を安心して遊ばせる公園のような場所が欲しい。ベビーカーを押しても通りやすい道路の整備をして欲しい。
緑がたくさんあったらいいと思う。また季節ごとに市民が花壇に植え替えをするようにしたらいいと思う。
誰もが気兼ねなく気安く使える施設であって欲しい。
大分市中心部は公園が少ないので、緑をできるだけ多く施設周辺に取り入れて欲しい。コンクリートはいらぬ。
建物・設備について利用者に分かりやすいレイアウトが望ましい。
誰でも進んで喜んで参加できるような施設になるように期待しています。
施設は大事だと思うので、後の管理、維持費を含めよく検討して欲しい。公務員には自分のお金で作る気持ちを持って欲しい。
自然との共生。
重々しい建物ではなくて、通勤帰りに立ち寄ってみようかなと思わせるようなオープンな施設が良い。
近くにみんなが毎日利用したくなるような施設を作って欲しい。
低料金で楽しめ、繰り返し行きたくなり、大人も子供も一緒にゆっくりすごせる施設を作って欲しい。寄り付きやすく、交換の回転がよく、みんなで利用しても負担の少ないスポーツスペースが欲しい。
民間施設に付随する公共施設でよい。福祉も保健も後でよい。休日に人の入れない人の集まらない公共施設は税金のムダ。
今まで大分駅北側が活躍していたが、今後は南側の土地を利用し大いに活躍が必要
二度三度行きたくなるような場所で、色々な催しをしてほしい。
新しい感覚に期待しています。
コンパルホールや iichiko 総合文化センター等は公共施設なのに駐車料金があまりにも高すぎると思う。駐車しやすいスペース、無料駐車場を強く希望します。
今ある公共施設は活用しきれているのでしょうか。オアシスや九石ドームを見ていた限りまた新しく作っているという気がする。駐車場の関係で、大型の公共施設は中心外にある方が、利用者は使いやすいです。実際、ボランティアの会議などに、コンパルが分かりやすく位置的にもいいが、遠方から車で来る人のことを考えると使えないということがあった。アンケートにこのような意見を書いても仕方ないのですが・・・必要ですかこの施設。会社の事務所が入ろうが、何になろうが学生のたまり場にしかない気がする。税金がもったいない。ハード面ではなく、ソフト面で、しかも高齢者、障害者、母子福祉にお金を使って欲しい。
駅と近接する施設なので、なるべく休憩するスペースや食事ができる様にして欲しい。駐車場の無料化(もしくは低料金)。建物に関しては、デザイン性より機能を重視してほしい。
基本的に施設は必要ないと思うが、なにか建てたいというなら、科学館のような、子どもたちに科学の興味がわくような場所にして欲しい。
質問に対して少々離れてしまいましたが・・・一言、私達は仕事の転勤で大分に来て三年になります。環境もよく、生活しやすい土地ではありますが不満もあります。一番不便に感じたのは情報の遅さです。TV 局が少ないからと夫に言われましたが・・・半年前やそれ以上前の季節外れの番組の放送にあきれてしまいました。個人的には情報は「生もの」だと考えていた私にとってもショックなことでした。これだけ情報が重視されているのに・・・と、お金を払わ

<p>ないと見れないのにも文句を言いたいです。産業にも力を入れられているのならば・・・なにか方法はないのでしょうか？そして、乳幼児の受け入れ先が少ないということも・・・。少子化と言われていますが、私も含めて今の母親たちは孤独しがちです。地域の認可園をもっと開放して欲しいと思います。公園だけではなく、横のつながりが出来るような、もう少し心を許して話が出来そうな場所が提供されればと思っています。駅周辺に開発も大切だとは思いますが・・・人々が心豊かになるには、また違った方向性も必要ではないでしょうか。完成されたものばかりでなく、造り出せる様な環境も欲しいのです。泥であったり、水であったり、自然の光を浴びて子どもが遊べるような・・・環境はないのかと思っています。お金をかけるのなら・・・お偉方の為ではなく、生きとし生けるものたちが・・・生かされる様な工夫をお願いします。忙しい時間に最後まで読んでいただきありがとうございました。主婦のたわ言ではありますが、大きな水の中に一つの小石を投げ、その波紋がどのような形となるか、それとも消えてしまうか楽しみにしております。</p>
<p>施設を作る際は、常時利用出来る駐車場の整備を忘れないで欲しい。とにかく、アクセス環境、利用しやすい計画を忘れないで。</p>
<p>私は駅を使用することがありません。高校生や大学生の毎日使用されている方の意見を聞いてみてはどうでしょうか。車でわざわざ駅へ施設を見に行くこともありませんし、新しいから行くということもないと思います。</p>
<p>大分駅の高架及び大分駅南の整備前にこのようなアンケートをするのは、大変重要なことでよいと思います。</p>
<p>社会福祉に高齢化対策の公共サービスが急務のはず。 当該施設運営では、公務員の天下り先の確保での法人設立を行わないでください。</p>
<p>利用しやすくして、駅周辺に行けば、用事が全部済ませられるくらいの施設充実さ(ショッピング、食事、郵便、銀行、映画、電気屋)。子ども連れでも行けるような工夫。トイレ、授乳室の充実。遊べるスペース。</p>
<p>特別にお偉い役人ばかりが優先するのではなく、平等に使用できるようにしてほしい。</p>
<p>人が暮らしていく場なので、歩き疲れたり、眼が回るほど大きな施設はいらない。虚飾せず、間尺に合ったものがあればいい。上野の森～駅～街中心部と続く緑のベルト地帯を作してほしい。</p>
<p>開放的な建物、天井が高い、無駄な音がない、植物が多い。</p>
<p>日本全国で駅前土地を有効活用している公共施設を徹底調査することが必要と思います。また、逆に失敗事例も調査し、どこに問題点があるのか調査することも大事と思います。</p>
<p>災害時の非難場所として、人々を受け入れ、治療でき、市内・県内の情報(被災情報)を得られるシステムが必要とかがえる。</p>
<p>新しい施設や町を作るときずっと未来を考えて作ってほしい。例えば平成になって作った道路の交差点に右折レーンがなく混雑したり、新しく区画整理をした町に電柱が立っているようではダメ。バリアフリーはかなり良くなったが、駐車、駐輪場はもっと混雑や便利さに留意して欲しい。特に役所は管理が優先で、せっかく作った便利な物や、良い物が消耗するから使わせないことが多い。大分駅に近いということは、遠くから来やすいということだから県外から来る人のことを考えて、全国レベルのイベント・大会の設備のものを優先すべきである。</p>
<p>年齢に関係なく、誰でも楽しめる施設。子ども、大人、老人が集めれたならよいです。そんなイベントが出来る場所。</p>
<p>何よりも市民が集うことができる場所作りが必要であると思う。立派なものが出来ても利用されなければ意味がない。利用しやすい、行きやすい環境を整えて欲しいです。</p>
<p>必要以上に箱物は作らないこと</p>
<p>私は二児の母です。魅力的な公園と食事スペースがあれば、用事がなくてもつい遊びに行ってしまうと思う。遊具が少なくても子どもはいろんな遊びを見つけて楽しんでいきます。緑が多くて清潔な公園を作ってほしいです。親のための適度な日陰も作ってほしいです。</p>

<p>1 ,大金がかかると思いますが,反省の少ないように計画して下さい。2 ,お金の返済のために料金が低いと入場使用がなくなる。前県の施設がみんな税金です。3 ,長く楽しく使用できるものをお願いします。</p>
<p>本来世の中には多種多様な人がいるのが普通です。ある社会が,その構成員のいくらかの人を締め出すような場合,それは弱い社会であると考えられています。強い社会を作るため,どのような立場の人も同等でいられるような場所にして欲しいと願っている(さりげないやさしさのある街づくり)。若者のエネルギーの発散出来る場とする(快樂的な場にしないでボランティアや,仲間作りをしたり,体を動かせるような所)。高齢者だ障害者だ,子どもだと分けるのではなく,人と人のつながりのできる核施設。それには科学博物館が一番だと思っている。知的好奇心のもてる場所です。障害のある方たちの働く場所が多くできるとよい。始めからユニバーサルデザインの考え方で動かなければ費用のムダもでてくるのではないか。作りながら利用する人達に意見を聞きながら中身を見直していける体制が必要。デザインがよくても使う人が不便と感じるようなものでは困る。</p>
<p>大分の若手アーティストが活躍できる場絵を作ってほしい。県外の人に,大分の良い所をアピール出来る施設が必要。住みたくなる街づくりを目指して下さい。</p>
<p>外観だけにとらわれず,今何が必要かを考えてもらいたい。障害者の為の施設,老人介護の物と今,すぐ必要なもの考えるべきであると思う。日常に困っているものが近くにあって解決出来ればうれしいと思う。</p>
<p>人間関係の充実を考えると,気楽に交流出来るものが好ましいと思う。</p>
<p>パークプレイスに似た様な感じで</p>
<p>複雑な複合施設は利用者が分かりづらいためなのでシンプルな構成で,広々と利用しやすいようにして欲しい。</p>
<p>限られた人の利用ではなく,多くの人が様々な目的で利用できるようにして欲しい。現在,公民館,体育館等を利用させてもらっていますが,いつもいっぱい使えないことが多い。</p>
<p>大分市の場合は公共施設があちこちに分散していること。行きにくい場所といものがあり,利用者が極端に減った。図書館,美術館など誰でも利用しやすい建物は駅の近いところにぜひ建設してほしい。</p>
<p>大分駅南口から美術館,上野の森,公園へのアクセスの整備。希望としては出来るだけ車線で車道,歩道,交通機関の充実を望む。大分駅南口と北口の道路(人間用),連絡道(車)を大回りせず安易に南と北が行き来出来る様に人,車の動線が大分市全体の発展に繋がるのでは。</p>
<p>施設の情報や案内が見れるケータイ用ホームページを作って欲しい。</p>
<p>駐車場利用金を気にせず,車で気軽に出かけられる事が人が集まることには大切だと思います。</p>
<p>現在の買い物の中心はトキハで成り立っているように思う。他のデパートの誘致などをすることで,駅周辺の活性化を狙ってはいかがだろうか。</p>
<p>大分駅新駅舎及び公共施設のイメージは重厚に。</p>
<p>アンケート用紙を戴きましたが,大分駅の裏側周辺は現在のままでよいのではないのでしょうか。大分県民または大分市民の負担金が掛かってくるのではと思います。</p>
<p>大分駅北側はショッピング,南側は緑豊かな安らぎのあるイメージで作ったほうが良いと思う。今は暗くて怖い場所が多いので,明るい感じの場所が良い。公園など憩いの場所が欲しい。</p>
<p>大分は車社会なので駐車場は重要だと思う。車で気軽に行けるところになるとよい。</p>
<p>憩える場所の確保。交通アクセスと駐車場の充実。</p>
<p>高齢者,障がい者にやさしい街づくりをしてほしい。駅を中心として福祉のスペース,高齢者も障がい者も気軽に利用できるプール等を作ってほしい。</p>
<p>情報発信基地もほしいと思うが,それよりも福祉施設を充実してほしい。</p>
<p>市中心部にあった図書館が西大分に移動して不便。アートプラザに図書館を置いてもらいたい。公共施設は一箇所にまとめてもらいたい。要町に自転車の貸しセンターができた</p>

ので、中心部では自転車を利用するようにして欲しい。
できあがったときのことを考えるととてもワクワクします。コンパルホールが古くなっているので、それに変わる施設ができれば、とても素晴らしいと思います。
長方形の箱物の建物ではなく、概観も斬新な日本のほかの都市にないような建物にして欲しい。出入りする入口の明るさ等に十分配慮し、誰もが行きたくなくなるような建物にして欲しい。また駐車場は極力地下にして、外部から直接見えないようにして欲しい。
民間の施設や知恵を借りた複合施設が良いと思うが、飲食店や娯楽施設は入れて欲しくない。また外観にも充分配慮して欲しい。
便利の良い場所だけに、長い目で見た利用可能なところとして、充分話し合った上で、早期実現に向けて取り組んで欲しい。
公共施設建設に当たって、イニシャルコストは多少高くなっても、ランニングコストは極力少なくすることが重要だと思う。したがって、運営は民間への委託等を検討して欲しい。
ホットな空間で滞在すること自体が一つの目的になるような場所。 ストレスから逃れることが可能な機能。
既存の施設と重複するような無駄をしないで欲しい。
各校区の公民館のような集人力のある施設が、市の中心部にがあれば活性化にもつながると思う。
大分駅に近いというメリットを押し出す。 少人数で開催するイベントで借りられる小ホール。
大分駅高架化に伴う沿線住民への騒音について解決策はないのか伺いたい。
高齢者やJRの駅が遠い人のことを考えて、是非バス運行ができるよう近くにバス停を作って欲しい。
大分駅に近いので、大分周辺の人も憩える場所にして欲しい。
・地域にマッチするデザインであること(周辺の協力も必要) ・大分市美術館の所蔵美術品の展示場。 ・地下道で大分駅まで歩いていけること。 地下の商店街化
行きやすい・手ごろな料金・再度生きたいと思うようなものが良い。建物がどんなに良くてもサービスやマナーが悪いともう一度行きたくない。特にバス代、JRの運賃を安くすれば車で行かなくてもすむ。65歳以上は半額が望ましい。また大分は芝居や舞台がなかなかみられないので、博多座のような施設も欲しい。
大分の特色を活かして、民間を圧迫することなく、駅南の施設として是非天然温泉を活用した施設を作って欲しい。
外観だけでなく、暖かみのある安らぎのあるイメージ。 災害時に備えてヘリコプターの発着ができる平地を作って欲しい。周囲に花壇があれば最適。
駅南都市構想プロジェクトの権限範囲はいかに。各種の法令・条例・規制等のからみはどうか。優先度が高いのか。既に民間の建物がボツボツあるが・・・許可規準があるのか。結果・・・構想とかけはなれては駅舎のみが浮き上がります。そうならないことを祈る。
そこに出向けばたいいの用事が済ませられたら便利。一日中居ても楽しめたら、うれしい。
市民が気軽に集まる場所になること。一度集まってそれぞれの場所に行くことができる場所。子ども達が求めてくる場所であること。
気楽に出かけ活動できる環境であるかが重要。どんなに箱物を建てても、集わないと単なる箱。友人を誘い合い出かける場所。規則だらけでは2回目行かなくなる可能性も。
年齢別にアンケートをまとめて、各世代の希望を抽出するとともに、若い人と高齢者の希望を多く取り入れてもらいたい(それ以外の年代の人もいずれ体験することになるので)。
とにかく楽しみにしています。
建物だけにとらわれず、現在駅北側に不足している、緑の公園なり、大人数の集合場所がほしい。災害時には市民の避難場所となるような広いスペースが必要だろう。
県都大分にふさわしい施設であること。

<p>少子化の世の中、子連れで立ち寄りやすいスペースを作って欲しい。絵本コーナーや室内遊具を備えたキッズスペースができるとありがたいです。</p>
<p>出来るだけ沢山の市民に関係があり、多くの市民が利用出来るような内容の施設にしてほしいです。</p>
<p>まず大分を知らない人々でも、ここで必要な情報が得られる。大分のシンボリックな役割をはたせる。</p>
<p>駅とバスターミナルを拠点(中心に)記述したような施設を関係機関が借用して創る。さらに拡大して距離をのばす場合でも交通の利便性を生かした方類ゾーンを構想する。高齢者、弱者、障害者などに配慮すること再開発の意義があると思う。見せるのも大切だが内容が、市民に親しみやすく、ゆっくりくつろげることが大切。</p>
<p>施設の利用や駐車場の料金を安くしないと、郊外からは行けない。有料で魅力的なイベントか、無料の日を設けてほしいと思う。ゆっくり遊べる公園など、癒しの空間も欲しい。</p>
<p>公共施設をつくっても利用頻度が低下すれば意味がないので、利用してもらえるようイベントや施設を充実してもらいたい。コンサートホールなど人がもう少し集まる場となってほしい。夜でもイベントなど、集まれる場所があればいい。祝日や土・日曜日でも公共サービスが利用出来るとうれしい。</p>
<p>外観的や内面的にも思い切ったデザインと利用しやすい施設とし、設計から施工まで競争コンペをやり、有効にしてほしい。</p>
<p>交通アクセスの整備と観光客へ自信を持って案内できる施設。</p>
<p>大分駅南を拠点とし、JRを利用して県外に出かけられる様に充実して欲しい。交通路線の充実。博物館も利用したい。大分にはないのでぜひほしい。</p>
<p>行政側の視点からではなく、利用者側の視点に立った整備を行えば、必ず市民に愛される施設になると思う。</p>
<p>莫大な費用をかけて建設する必要がするのか疑問。もっと他のことに使うべきではないか。</p>
<p>" 大分県らしさ  他県からの玄関口であり、イメージの大部分が決まると思います。その点でも、大分らしさを意識したデザインや機能があるべきだと思います。  特に今の大分のまちは、他県と比べて特徴がなく、このまま絶対的なコンセプトもないまま整備していくと、ただのまちに成り下がってしまいそうなので、非常に危機感を感じます。  国際化を意識  東京について、日本2位の留学生数(直近のデータではないですが)ということは、一つの大分の特徴であるので、国際都市という視点から、交流拠点というものもよいかと思います。  バリアフリーではなく、ユニバーサル  後追いのバリアフリーではなく、ユニバーサルの視点から設計を行ってほしいです。アンケート記述の中でバリアフリーとあったのが、気にかかりました。  全県共同  大分市だけの問題ではありません。大分県全体のイメージにも関わるので、全県的に巻き込むような、アンケートのみではない、意見集約を望みます。  気持ちを大切に  アンケート結果などのデータだけで設計をおこなう人は、あたかも人をモノや記号として扱うかのような気がします。人の気持ちを意識した設計としてほしいです。  水を意識する  大分市は海・川が近いことも一つの特徴だと思うので、海や川の見える景観を意識したデザイン、もしくはそれらを巻き込むようなものもよいかと思います。</p>
<p>歴史・地域性を感じる、積層させていく  新しく創る施設なので、歴史はこれから刻み積み重ねていくものだとは思いますが、その地域に地層のように埋もれている歴史や伝統などを掘り起こせるなら掘り起こして、それを感じ</p>



ることのできる事が理想です。

#### コンペ

デザインは人のイメージを強力に固定してしまうものだと思うので、設計者の選定はコンペ等広く募集して、徹底的に吟味してほしいです。

#### 人のスケール

近年、施設の大規模化で、人とのスケールがあまりにかけ離れている施設が多いと思います。人のスケールを意識した、使いやすい施設を望みます。

#### 遊び心

建築家の青木淳さんの持論であります。原っぱと遊園地というものがあり、あらかじめ遊び方の限定された遊園地よりも、ある程度の枠組みの中であっても、創造の働かせられる原っぱのほうが、オリジナリティが生まれる可能性があると思います。固定的な用途のみでがっちり決めるより、ある程度融通の利く、人のたまる“場”を整備してほしいと思います。

#### メンテナンス

どんな優れたデザインであっても、メンテナンスができていないと魅力はゼロに近くなると思います。建築は、完成した瞬間から死に始めていくものだと思うので、それを意識させない、あるいは意識させるようなものにしてほしいです。

#### プースターのような存在

人を吸引して、中心街へ放っていけるような施設、あくまで理想論で非現実的かもしれませんが、そういう仕掛けづくりができればおもしろいと思います。

#### 欲を満たせる

人がわざわざ来る、集まる、たまる、何度も来たくなるのはそこに欲があればこそで、老若男女問わず、平等の欲は、食欲だと思います。食を満たす機能の割合は高めのほうが、恒常的に人のいる空間になると思います。

Etc...

いろいろと勝手な意見がありますが、大分らしいものができあがることに期待しています。

屋上に緑がたくさんある展望公園。たくさんの施設が併設できるような建物。

コンパルホールの市民図書館は手狭になるので移転、拡張して欲しい。

新しい大分の顔となると思うので、キレイな景観を保つ為に、清掃を徹底すべき。特にトイレ。今の JR 大分駅のような状態では、市外から来た人の印象は悪い。表だけではなく、見えないところも気を配ってキレイにしていけば、また来たい場所になっていくのではないかな。

新大分駅地下街、施設地下の一体化を。

上野の森や美術館を背景に美しく、知的なイメージの街作りをしてもらいたいです。文化の香りのする緑あふれる空間を期待しています。

#### 4. アンケート調査結果(クロス集計)

##### (1) 年齢と新しい大分駅南公共施設に必要と思われる公共的機能の関連(問1(1)×問6)

	スポーツ(観戦、参加)		情報発信機能		産業・研究拠点機能等		保健・福祉		その他の活動空間等		その他の機能	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	34	16.8	35	17.3	28	13.9	36	17.8	35	17.3	34	16.8
20歳代	24	14.0	28	16.3	20	11.6	31	18.0	34	19.8	35	20.3
30歳代	50	12.4	70	17.3	51	12.6	73	18.1	78	19.3	82	20.3
40歳代	38	14.6	47	18.1	29	11.2	48	18.5	49	18.8	49	18.8
50歳代	73	14.9	84	17.2	69	14.1	85	17.4	90	18.4	88	18.0
60歳代	85	14.7	100	17.3	80	13.8	100	17.3	109	18.9	104	18.0
70歳代～	68	14.8	78	17.0	65	14.1	86	18.7	83	18.0	80	17.4

ここでは、年代と新しい大分駅南公共施設に必要と思われる公共的機能の関連をみている。

各年代で高い割合を示したのが、「その他の活動空間等」であった。この中には、設問項目として多様な要素が含まれているため、この点が影響を及ぼしたと考えられる。また、「保健・福祉」を回答した割合も他と比べて若干高く、関心の高さを示している。一方、駐車場や駐輪場などの「その他の機能」を回答した割合も他と比べて高く、施設までのアクセス性などに関心を寄せている結果が現れていると考えられる。

その他については、顕著な傾向はみられなかった。

##### 年齢と新しい大分駅南公共施設に必要と思われる公共的機能の関連(個別要素選択の傾向)

###### スポーツ(観戦、参加)と年代の関係

	体育館		プール		グラウンド		スポーツジム		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	20	35.7	13	23.2	11	19.6	10	17.9	2	3.6
20歳代	13	26.5	4	8.2	13	26.5	13	26.5	6	12.2
30歳代	26	30.6	12	14.1	17	20.0	21	24.7	9	10.6
40歳代	23	37.1	12	19.4	8	12.9	11	17.7	8	12.9
50歳代	47	38.2	20	16.3	26	21.1	23	18.7	7	5.7
60歳代	48	35.3	22	16.2	29	21.3	26	19.1	11	8.1
70歳代～	47	40.5	18	15.5	28	24.1	12	10.3	11	9.5

スポーツ（観戦，参加）と年代の関係について，各世代で高い傾向を示したのが「体育館」である。また，「グラウンド」，「スポーツジム」も選択の割合が高くなっている。特に，「スポーツジム」では，20～30歳代の回答の割合が高く，高齢になると低いという特徴的な傾向が出ている。「プール」については，20歳代が最も低く，10歳代で最も高くなっている。

その他については，個別で高い割合を示している点もあるが，顕著な傾向はみられなかった。

#### 情報発信機能と年代の関係

	情報プラザ		交流サロン		まちづくり情報センター		インターネットスペース		国際交流拠点		図書ライブラリー		多用途のギャラリー		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	14	18.9	11	14.9	5	6.8	15	20.3	9	12.2	10	13.5	10	13.5	0	0.0
20歳代	15	20.8	8	11.1	9	12.5	15	20.8	5	6.9	8	11.1	11	15.3	1	1.4
30歳代	27	18.0	17	11.3	16	10.7	31	20.7	12	8.0	25	16.7	20	13.3	2	1.3
40歳代	23	23.0	12	12.0	8	8.0	11	11.0	8	8.0	38	38.0	0	0.0	0	0.0
50歳代	47	24.0	20	10.2	26	13.3	23	11.7	7	3.6	73	37.2	0	0.0	0	0.0
60歳代	39	17.3	41	18.1	32	14.2	11	4.9	24	10.6	27	11.9	50	22.1	2	0.9
70歳代～	33	20.0	32	19.4	32	19.4	7	4.2	15	9.1	14	8.5	28	17.0	4	2.4

情報発信機能と年代の関係について，全体的に回答の割合が高かったのが，「情報プラザ」である。10～30歳代において「インターネットスペース」の回答の割合が高い傾向を示し，一方，40歳代以上では低くなるという傾向がみられる。「図書ライブラリー」の回答の割合が高いのが40～50歳代，「多用途のギャラリー」は60歳代が最も高い値を示している。

また，70歳代では「情報プラザ」，「交流サロン」，「まちづくり情報センター」など，交流の契機となる機能について回答の割合が高いという傾向があることがわかった。

このように，情報発信機能と年代の関係については，世代間で選択の傾向が異なるという興味深い結果になっている。

#### 産業・研究拠点機能等と年代の関係

	サテライトキャンパス		インキュベーション施設		新技術展示室		商談コーナー		特許・技術相談		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	9	20.9	13	30.2	7	16.3	4	9.3	8	18.6	2	4.7
20歳代	12	31.6	15	39.5	3	7.9	2	5.3	4	10.5	2	5.3
30歳代	27	35.5	22	28.9	11	14.5	5	6.6	7	9.2	4	5.3
40歳代	14	29.2	8	16.7	10	20.8	3	6.3	9	18.8	4	8.3
50歳代	32	26.4	30	24.8	29	24.0	13	10.7	13	10.7	4	3.3
60歳代	33	24.8	30	22.6	41	30.8	9	6.8	17	12.8	3	2.3
70歳代～	33	30.6	15	13.9	33	30.6	11	10.2	10	9.3	6	5.6

産業・研究拠点機能等と年代の関係について、「サテライトキャンパス」、「インキュベーション施設」の2項目については、各世代で高い割合を示し、関心の高さが表れている。また、40歳代以上で「新技術展示室」の回答の割合が高い傾向があり、日常的な職業との関連を意識しているものと推察される。一方、「商談コーナー」については顕著な傾向は見られない。

その他の部分については、個別で高い割合を示している点もあるが、顕著な傾向はみられなかった。

### 保健・福祉と年代の関係

	高齢者福祉		障がい福祉		母子福祉		児童センター・子供ルーム		ファミリーサポートセンター		健康相談		健康増進機能		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	22	22.7	16	16.5	8	8.2	17	17.5	15	15.5	11	11.3	7	7.2	1	1.0
20歳代	19	18.4	14	13.6	13	12.6	20	19.4	14	13.6	10	9.7	10	9.7	3	2.9
30歳代	30	16.0	28	14.9	20	10.6	47	25.0	26	13.8	17	9.0	17	9.0	3	1.6
40歳代	26	21.7	23	19.2	10	8.3	17	14.2	16	13.3	9	7.5	15	12.5	4	3.3
50歳代	59	24.9	28	11.8	17	7.2	27	11.4	35	14.8	34	14.3	32	13.5	5	2.1
60歳代	74	26.2	31	11.0	20	7.1	33	11.7	26	9.2	42	14.9	55	19.5	1	0.4
70歳代～	73	34.4	28	13.2	18	8.5	18	8.5	12	5.7	31	14.6	28	13.2	4	1.9

保健・福祉と年代の関係について、「高齢者福祉」を回答した割合が各世代で高くなっている。特に、50歳代以上の高年齢層では、「高齢者福祉」の割合が高いという傾向がみられた。また、「障がい福祉」も各世代で回答の割合が高くなっている。子育て世代である20～30歳代では「児童センター・子供ルーム」の回答の割合が高い傾向を示している。

このように、各年代とも自身の年代と直接関わってくる機能を求めている傾向がみられた。

### その他の活動空間等と年代の関係

	男女共同参画推進センター		市民ホール		小規模なホール		博物館		多目的な用途に対応した自由度の高いホールやスペース		公開講座、研修などに対応した会議室、研修室等	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	3	3.8	7	8.8	2	2.5	6	7.5	12	15.0	1	1.3
20歳代	9	10.5	4	4.7	1	1.2	4	4.7	18	20.9	7	8.1
30歳代	9	4.4	8	3.9	12	5.9	17	8.3	32	15.6	14	6.8
40歳代	9	6.9	8	6.1	7	5.3	12	9.2	22	16.8	14	10.7
50歳代	14	6.2	24	10.6	13	5.7	8	3.5	52	22.9	27	11.9
60歳代	29	9.0	38	11.8	20	6.2	21	6.5	48	14.9	39	12.1
70歳代～	22	10.1	32	14.7	18	8.3	14	6.5	41	18.9	24	11.1

	放送局のサテライトスタジオ		近隣にある学校教育機関のサテライトキャンパス		多目的広場		屋上公園		シンボルロードと一体的、連続性のある広場		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	8	10.0	6	7.5	13	16.3	15	18.8	6	7.5	1	1.3
20歳代	4	4.7	2	2.3	11	12.8	13	15.1	12	14.0	1	1.2
30歳代	7	3.4	8	3.9	38	18.5	34	16.6	22	10.7	4	2.0
40歳代	5	3.8	9	6.9	18	13.7	10	7.6	14	10.7	3	2.3
50歳代	6	2.6	6	2.6	40	17.6	15	6.6	20	8.8	2	0.9
60歳代	6	1.9	14	4.3	45	14.0	28	8.7	31	9.6	3	0.9
70歳代～	5	2.3	6	2.8	28	12.9	9	4.1	13	6.0	5	2.3

その他の活動空間等と年代の関係について、「多目的な用途に対応した自由度の高いホールやスペース」、「多目的広場」を回答した割合が各世代で高くなっている。また、「屋上公園」は10～30歳代の若い世代において支持されている。ここでも、多用途でフレキシブルな機能を求めているということが考えられる。

一方、「公開講座、研修などに対応した会議室、研修室等」は40歳代以上、「市民ホール」は50歳代以上で高い割合を示している。また、「シンボルロードと一体的、連続性のある広場」では20～30歳の子育て世代などで高い割合を示している。

ここでも、世代間の趣味や興味、自身の取り巻く環境に関連の深い項目の回答が高くなるという傾向がみられる。

#### その他の機能と年代の関係

	郵便局		銀行		駐車場		駐輪場		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	11	17.2	14	21.9	23	35.9	16	25.0	0	0.0
20歳代	16	19.5	15	18.3	30	36.6	20	24.4	1	1.2
30歳代	40	19.4	38	18.4	74	35.9	50	24.3	4	1.9
40歳代	18	15.1	22	18.5	38	31.9	34	28.6	7	5.9
50歳代	27	14.8	32	17.5	75	41.0	44	24.0	5	2.7
60歳代	48	20.9	34	14.8	92	40.0	51	22.2	5	2.2
70歳代～	33	19.1	27	15.6	68	39.3	42	24.3	3	1.7

その他の機能と年代の関係について、「駐車場」、「駐輪場」は各世代で回答の割合が高くなっている。また、金融機関等も回答の割合も全体的に高いといえる。

施設へのアクセスや利便性の点から、「駐車場」、「駐輪場」を回答した割合が高くなっているのではないかと考えられる。

(2) 年齢と新しい大分駅南公共施設周辺での活動との関連(問1(1)×問7)

	文化教室・生涯学習		芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)		地域活動(自治会イベント、お祭りなど)		ボランティア活動・福祉施設		スポーツ・レクリエーション施設		健康増進活動・定期検診など	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	7	5.5	19	14.8	6	4.7	6	4.7	19	14.8	3	2.3
20歳代	6	4.2	16	11.2	11	7.7	9	6.3	23	16.1	7	4.9
30歳代	22	8.4	36	13.7	13	4.9	9	3.4	30	11.4	12	4.6
40歳代	14	7.1	33	16.7	9	4.5	9	4.5	24	12.1	8	4.0
50歳代	42	12.2	49	14.2	22	6.4	23	6.7	35	10.1	28	8.1
60歳代	58	14.5	61	15.2	31	7.7	30	7.5	36	9.0	47	11.7
70歳代～	13	16.0	9	11.1	7	8.6	9	11.1	7	8.6	6	7.4

	読書		買い物・食事		休憩・憩い(おしゃべり)		公共サービス		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
10歳代	6	4.7	35	27.3	22	17.2	5	3.9	0	0.0
20歳代	8	5.6	30	21.0	25	17.5	8	5.6	0	0.0
30歳代	21	8.0	59	22.4	42	16.0	14	5.3	5	1.9
40歳代	15	7.6	39	19.7	27	13.6	15	7.6	5	2.5
50歳代	13	3.8	60	17.4	46	13.3	24	7.0	3	0.9
60歳代	21	5.2	55	13.7	41	10.2	17	4.2	4	1.0
70歳代～	4	4.9	10	12.3	9	11.1	6	7.4	1	1.2

新しい大分駅南の公共施設が完成した場合、その建物や周辺でどのような活動がしたいかを年代別でみると、50～70歳の高い年齢層では、「文化教室・生涯学習」、「ボランティア活動・福祉施設」を回答した割合が高くなっている。「地域活動(自治会、イベント、お祭りなど)」、「健康増進活動・定期検診など」においても、割合は全体的に低いものの、若い世代に比べると倍以上の差が出ている。

また、「買い物・食事」、「スポーツ・レクリエーション」の項目については、各世代で回答されており、特に若い世代における回答の割合が高くなっている。

「芸術鑑賞(音楽、演劇、芸術、映画など)」についても、各世代で高い割合を示しており、関心の高さが伺える。

これについても、自身の年代や趣味、興味、取り巻く環境と直接関連している機能を求めている傾向がでていると考えられる。

## (3) 就業と新しい大分駅南公共施設に必要と思われる公共的機能の関連(問1(2)×問6)

	スポーツ(観戦, 参加)		情報発信機能		産業・研究拠点機能等		保健・福祉		その他の活動空間等		その他の機能	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
就業者	372	31.4	165	13.9	126	10.7	160	13.5	179	15.1	181	15.3
学生	40	16.0	42	16.8	35	14.0	45	18.0	45	18.0	43	17.2
専業主婦	79	13.7	102	17.7	68	11.8	111	19.2	109	18.9	108	18.7
無職	89	15.5	95	16.5	80	13.9	103	17.9	106	18.4	103	17.9
その他	22	12.2	32	17.7	29	16.0	34	18.8	33	18.2	31	17.1

新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能を職業別にみると、サテライトキャンパス等の多くの項目が含まれている「その他の活動空間等」の回答の割合が全体的に高くなっている。また、「保健・福祉」を回答した割合も同様に、全体的に高くなっている。就業者については、「スポーツ(観戦, 参加)」の機能を回答した人の割合が特に多く、このような環境を求めているということがわかる。

年齢と新しい大分駅南公共施設に必要と思われる公共的機能の関連(個別要素選択の傾向) 表は省略

スポーツ(観戦, 参加)と年代の関係

スポーツ(観戦, 参加)の機能を必要と回答した人が具体的に必要と思う機能は、職業別では特に著しい傾向はみられなかった。

情報発信機能と年代の関係

職業別で就業者, 学生が特にインターネットスペースを求めている傾向がみられる。学生で多用途のギャラリーを選択した人の割合は低かった。

産業・研究拠点機能等と年代の関係

職業別で学生の新技术展示室の回答の割合が低かった。また主婦の特許・技術相談の回答の割合が低いこともわかった。

保健・福祉と年代の関係

職業別では特に著しい傾向はみられなかった。

その他の活動空間等と年代の関係

職業別で公開講座, 研修などに対応した会議室, 研修室などを選択した学生の割合が低かった。その他特に著しい傾向はみられなかった。

その他の機能と年代の関係

職業別では特に著しい傾向はみられなかった。各職業の回答の割合に大きな差はなかった。

(4) 職業と新しい大分駅南公共施設周辺での活動との関連(問1(2)×問7) 表は省略

買い物・食事, スポーツ・レクリエーション施設の回答について学生の割合が高いことがわかった。それ以外の活動については, 職業別では顕著な傾向はみられない。

(5) 主に利用している公共施設と利用目的との関連(問2(1)×問2(2))

	文化教室・生涯学習	芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)	地域活動(自治会イベント, お祭りなど)	ボランティア活動・福祉施設	スポーツ・レクリエーション施設	健康増進活動・定期検診など	読書	買い物・食事	休憩・憩い(おしゃべり)	公共サービス	その他
コンパルホール	13.0	<b>18.8</b>	11.8	5.7	11.9	5.7	17.7	3.4	3.3	6.8	2.1
大分文化会館	12.6	<b>21.2</b>	<b>15.6</b>	6.9	10.9	7.7	10.1	4.1	3.4	6.4	1.1
iichiko総合文化セン	11.3	<b>23.6</b>	10.9	5.1	12.1	5.6	14.7	4.4	3.6	7.4	1.4
大分市美術館	13.0	<b>24.0</b>	10.0	5.4	9.8	5.6	<b>16.4</b>	3.2	3.4	6.9	2.2
アートプラザ	17.1	<b>22.5</b>	12.2	6.3	8.1	5.9	14.0	3.6	2.3	6.8	1.4
大分芸術会館	11.1	14.7	6.4	3.2	5.6	3.5	7.3	1.9	1.7	4.4	1.1
市役所・支所	10.4	<b>16.8</b>	13.3	6.1	12.7	7.0	13.2	3.9	3.6	13.8	3.9
公民館	10.4	<b>15.9</b>	<b>17.1</b>	7.0	14.0	8.6	12.8	2.8	3.3	5.8	2.2
市営陸上競技場	9.4	12.5	9.4	7.8	<b>18.8</b>	6.3	14.1	3.1	3.1	9.4	6.3
南大分体育館	7.8	11.6	9.3	3.1	<b>27.9</b>	8.5	14.0	3.1	3.1	7.8	3.9
九石ドーム	8.4	<b>15.5</b>	13.6	4.6	<b>23.2</b>	5.4	12.5	3.4	3.6	6.9	2.9
大分県立図書館	10.3	<b>17.1</b>	9.3	5.2	10.7	4.6	<b>26.4</b>	3.2	3.9	7.5	1.8
平和市民公園能楽堂	11.1	<b>15.1</b>	13.5	3.2	13.5	9.5	10.3	7.1	5.6	7.1	4.0
その他の文化施設	14.0	13.2	14.7	7.8	10.1	7.8	10.1	8.5	3.9	7.8	2.3
その他の体育施設	7.7	11.3	11.3	6.7	<b>30.9</b>	7.7	10.8	2.6	2.1	6.2	2.6
福祉施設	12.4	11.9	9.4	11.4	11.4	9.9	11.4	4.5	4.5	10.4	3.0
その他	<b>34.0</b>	0.0	0.0	7.4	9.6	9.6	2.1	11.7	7.4	9.6	8.5

数値は割合(%). 回答数は省略。

「芸術鑑賞」の回答の割合が高い施設は「コンパルホール」, 「大分文化会館」, 「iichiko 総合文化センター」, 「大分市美術館」, 「アートプラザ」となっている。「スポーツ・レクリエーション施設」の割合が高いのは「南大分体育館」, 「九石ドーム」となっている。「地域活動」は「公民館」が高い回答の割合がみられるが, 「アートプラザ」, 「九石ドーム」など多目的に使える施設での回答の割合が高い傾向がみられる。



(6) 主に利用している公共施設と新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能との関連(問2(1)×問6)

	スポーツ(観戦、参加)	情報発信機能	産業・研究拠点機能等	保健・福祉	その他の活動空間等	その他の機能
コンパルホール	14.8	17.8	13.3	17.7	18.7	17.8
大分文化会館	14.6	17.5	13.9	18.3	17.9	17.8
iichiko総合文化セン	14.1	17.9	12.4	17.5	19.2	19.0
大分市美術館	14.7	17.3	13.7	16.9	19.2	18.2
アートプラザ	14.4	18.5	14.0	17.3	17.7	18.1
大分芸術会館	13.8	17.1	13.3	17.6	19.0	19.1
市役所・支所	14.7	17.1	13.2	17.8	18.5	18.7
公民館	14.5	17.1	12.6	18.3	18.9	18.6
市営陸上競技場	13.9	16.7	12.5	19.4	19.4	18.1
南大分体育館	14.2	17.6	13.2	18.6	18.6	17.6
九石ドーム	15.4	16.8	13.2	17.3	19.3	18.0
大分県立図書館	13.1	17.9	13.1	18.1	19.5	18.4
平和市民公園能楽堂	16.0	16.0	12.5	18.1	20.1	17.4
その他の文化施設	14.6	17.9	14.6	18.5	17.9	16.6
その他の体育施設	15.7	15.7	13.3	16.7	18.8	19.8
福祉施設	14.7	17.3	14.3	18.6	17.7	17.3
その他	15.8	17.3	15.1	18.0	17.3	16.5

数値は割合(%)。回答数は省略。

主に利用している公共施設と新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能との関連では、「多目的な用途に対応した自由度の高いホールやスペース」、「多目的広場」、「屋上公園」、「公開講座、研修などに対応した会議室、研修室等」、「市民ホール」などが含まれる「その他の活動空間等」の回答割合が最も高く、多様な機能をさらに求めていることがわかる。

また、「駐車場」、「駐輪場」などを含む「その他の機能」についても割合が高くなっており、交通アクセス性の向上を求めているものと考えられる。

一方、「スポーツ(観戦、参加)」、「産業・研究拠点機能等」については、他と比べると割合が低くなっている。特に、「スポーツ(観戦、参加)」については、ある程度の機能がすでに市内に備わっていることが影響していると考えられる。

(7) 主に利用している公共施設と新しい大分駅南公共施設周辺での活動との関連(問2(1)×問7)

	文化教室・生涯学習	芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)	地域活動(自治会イベント, お祭りなど)	ボランティア活動・福祉施設	スポーツ・レクリエーション施設	健康増進活動・定期検診など	読書	買い物・食事	休憩・憩い(おしゃべり)	公共サービス	その他
コンパルホール	12.6	14.0	6.8	7.1	10.1	7.4	6.8	<b>15.9</b>	12.2	6.3	0.9
大分文化会館	<b>15.3</b>	13.6	8.7	8.0	8.2	9.6	5.4	<b>15.5</b>	10.6	4.7	0.5
iichiko総合文化セン	12.0	<b>15.6</b>	6.8	7.5	9.8	6.8	5.6	<b>16.0</b>	12.8	6.2	1.0
大分市美術館	13.2	<b>15.6</b>	6.2	7.0	7.9	7.7	7.7	14.9	12.5	6.5	1.0
アートプラザ	<b>15.8</b>	13.6	8.3	7.9	9.2	9.2	4.4	14.5	9.2	6.6	1.3
大分芸術会館	13.5	16.7	5.1	8.4	8.0	8.2	6.1	14.1	12.4	6.7	0.8
市役所・支所	10.9	12.7	6.9	6.8	10.1	8.4	5.2	<b>17.8</b>	13.3	6.8	1.0
公民館	11.3	13.2	7.9	6.9	10.4	9.4	5.5	<b>15.7</b>	12.7	5.9	0.9
市営陸上競技場	7.1	7.1	5.7	8.6	11.4	5.7	4.3	<b>17.1</b>	14.3	12.9	5.7
南大分体育館	9.2	9.2	9.9	7.2	<b>15.8</b>	5.9	3.9	<b>18.4</b>	14.5	3.9	2.0
九石ドーム	8.3	14.3	6.9	6.9	12.5	6.9	4.8	<b>20.0</b>	13.1	5.7	0.6
大分県立図書館	10.4	13.6	5.4	6.7	9.6	7.4	8.7	<b>18.1</b>	13.4	5.5	1.2
平和市民公園能楽堂	10.9	13.3	8.5	9.1	9.1	10.9	6.7	11.5	9.1	9.1	1.8
その他の文化施設	9.8	12.8	5.3	7.5	<b>15.8</b>	9.0	6.8	<b>15.0</b>	10.5	6.0	1.5
その他の体育施設	10.8	11.2	7.4	9.7	10.8	7.8	7.1	13.0	13.8	7.8	0.7
福祉施設	12.5	11.9	5.1	6.3	10.8	8.0	6.3	<b>16.5</b>	13.1	8.0	1.7
その他	9.9	11.9	5.9	6.9	9.9	5.9	5.9	<b>18.8</b>	14.9	7.9	2.0

数値は割合(%)。回答数は省略。

主に利用している公共施設と新しい大分駅南公共施設周辺での活動との関連についてみる。

まず全体的な傾向として、「買い物・食事」、「休憩・憩い」、「スポーツ・レクリエーション施設」、「芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)」は全体的に回答の割合が高くなっている。特に「買い物・食事」については、主に利用している各施設選択者全体で高い傾向を示しており、商業的機能の充実を期待しているものと考えられる。

また、「文化教室・生涯学習」、「芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)」などの文化・芸術活動、「休憩・憩い(おしゃべり)」の憩い空間なども高い割合になっており、関心の高さがうかがえる。特に、「文化教室・生涯学習」、「芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)」については、現状の機能も含めた充実を求めていると言えよう。

## ( 8 ) 大分市の公共施設の現状意識と新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能との関連 ( 問 2 ( 3 ) × 問 6 )

	スポーツ(観戦、参加)		情報発信機能		産業・研究拠点機能等		保健・福祉		その他の活動空間等		その他の機能	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
施設が少ない	91	14.8	98	16.0	80	13.0	107	17.4	113	18.4	125	20.4
施設はあるが不満	86	13.6	114	18.0	77	12.1	107	16.9	119	18.8	131	20.7
十分間に合っている	97	14.2	113	16.5	87	12.7	115	16.8	126	18.4	146	21.3
施設を必要と感じていない	18	12.9	24	17.3	23	16.5	24	17.3	23	16.5	27	19.4
なんとも言えない	55	14.8	60	16.1	49	13.2	69	18.5	61	16.4	78	21.0
その他	14	10.8	21	16.2	16	12.3	24	18.5	25	19.2	30	23.1

大分市の公共施設の現状意識と新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能との関連についてみる。

各項目とも、回答の割合が高くなっているが、「駐車場」、「駐輪場」などを含む「その他の機能」で割合がそれぞれ高くなっている。特に、不満と考えている割合が40%に達しており、機能の充実が求められる。同様に「保健・福祉機能」、「情報発信機能」、「その他の活動空間等」についても不満と感じている割合が高くなっており、同様に機能の充実が求められる。

しかしながら、「十分に間に合っている」、「施設を必要と感じていない」の否定的あるいは現状に満足している回答も多く、意見が分かれていると言えよう。

したがって、諸機能の計画に際しては、不足機能等を精査し検討することが必要であるといえる。

(9) 大分市の公共施設の現状意識と新しい大分駅南公共施設周辺での活動との関連(問2(3)×問7)

	文化教室・生涯学習		芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)		地域活動(自治会イベント、お祭りなど)		ボランティア活動・福祉施設		スポーツ・レクリエーション施設		健康増進活動・定期検診など	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
施設が少ない	51	11.6	65	14.8	28	6.4	30	6.8	51	11.6	36	8.2
施設はあるが不満	49	10.4	66	14.0	35	7.4	29	6.1	58	12.3	29	6.1
十分間に合っている	50	11.5	<b>66</b>	<b>15.2</b>	25	5.8	28	6.5	34	7.8	35	8.1
施設を必要と感じていない	6	8.5	9	12.7	5	7.0	3	4.2	10	14.1	9	12.7
なんとも言えない	17	3.9	28	13.0	13	6.0	11	5.1	21	9.7	14	6.5
その他	10	2.3	<b>15</b>	<b>15.0</b>	4	4.0	6	6.0	8	8.0	7	7.0

	読書		買い物・食事		休憩・憩い(おしゃべり)		公共サービス		その他	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
施設が少ない	22	5.0	<b>71</b>	<b>16.2</b>	58	13.2	24	5.5	3	0.7
施設はあるが不満	32	6.8	<b>72</b>	<b>15.3</b>	62	13.1	33	7.0	7	1.5
十分間に合っている	27	6.2	<b>87</b>	<b>20.0</b>	58	13.4	21	4.8	3	0.7
施設を必要と感じていない	2	2.8	<b>14</b>	<b>19.7</b>	6	8.5	4	5.6	3	4.2
なんとも言えない	8	3.7	<b>55</b>	<b>25.5</b>	<b>33</b>	<b>15.3</b>	14	6.5	2	0.9
その他	5	5.0	<b>18</b>	<b>18.0</b>	<b>18</b>	<b>18.0</b>	6	6.0	3	3.0

大分市の公共施設の現状意識と新しい大分駅南公共施設周辺での活動との関連についてみる。

施設の現状意識と関係なく回答の割合が高くなっているのは、「買い物・食事」、「休憩・憩い(おしゃべり)」である。

「施設が少ない」と考えている人は、「買い物・食事」の回答割合が高くなっている。

「施設はあるが不満」と考えている人は、「買い物・食事」、「休憩・憩い(おしゃべり)」、「芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)」の回答割合が高くなっている。

「十分に間に合っている」と考えている人は、「買い物・食事」、「芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)」の回答割合が高くなっている。

「施設を必要と感じていない」と考えている人は、「買い物・食事」、「スポーツ、レクリエーション施設」の回答割合が高くなっている。

「なんとも言えない」と考えている人は、「買い物・食事」、「芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)」の回答割合が高くなっている。

## ( 1 0 ) 大分市の公共施設の現状意識と新しい大分駅南公共施設への期待度との関連 ( 問 2 ( 3 ) × 問 8 )

	大いに期待している		まあまあ期待している		どちらでもない		あまり期待していない		まったく期待していな	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
施設が少ない	76	<b>60.8</b>	35	28.0	8	6.4	6	4.8	0	0.0
施設はあるが不満	69	<b>51.1</b>	36	26.7	11	8.1	16	11.9	3	2.2
十分間に合っている	75	<b>46.9</b>	40	25.0	23	14.4	17	10.6	5	3.1
施設を必要と感じていない	8	<b>30.8</b>	8	<b>30.8</b>	4	15.4	3	11.5	3	11.5
なんとも言えない	31	<b>37.8</b>	26	<b>31.7</b>	16	19.5	7	8.5	2	2.4
その他	11	<b>36.7</b>	11	<b>36.7</b>	4	13.3	3	10.0	1	3.3

回答者の大分市の公共施設の現状についての考えごとに、新しい大分駅南の公共施設への期待度をみてる。

「大いに期待している」、「まあまあ期待している」と回答を得た割合が高くなっている。また、「十分に間に合っている」、「施設を必要と感じていない」と回答している人は、「大いに期待している」、「まあまあ期待している」の項目でわかれた結果となっている。

施設が少ないと回答した人で、大分駅南にできる新しい施設にまったく期待していないという人はいなかった。

この結果から、施設の現状に不満を持っている人ほど大分駅南にできる新しい施設への期待度は高いことがわかる。

( 1 1 ) 民間と連携して公共施設整備を進めるべきと考えた人が求める民間機能との関連 ( 問 4 × 問 5 ( 1 ) )

機能	回答数	回答数に対する割合 (%)	回答者数に対する割合 (%)
デパート	116	9.0	24.6
ショッピングセンター	209	16.2	44.3
飲食店街	151	11.7	32.0
コンビニエンスストア	26	2.0	5.5
映画館	59	4.6	12.5
劇場・コンサートホール	146	11.3	30.9
ホテルなどの宿泊施設	39	3.0	8.3
スポーツジム・フィットネスクラブ	69	5.3	14.6
アミューズメント施設	132	10.2	28.0
企業の事務所	18	1.4	3.8
旅行業などの事務所	28	2.2	5.9
金融機関	40	3.1	8.5
民官の福祉サービス機能	132	10.2	28.0
上記以外の娯楽施設	15	1.2	3.2
働ける場の提供	90	7.0	19.1
その他	21	1.6	4.4
合計	1,291	100.0	-

新しい大分駅南の公共施設を整備するときに、大分市と民間が連携し公共施設と民間施設を複合的に整備すべきであると回答した人が具体的にどのような民間機能を求めているかみてみる。ここでは、民間と連携して公共施設整備を進めるべきと回答した 472 件との割合でみる。

「ショッピングセンター」( 44.3% ) の回答の割合が最も高く、次に「飲食店街」( 32.0% ) , 「劇場・コンサートホール」( 30.9% ) , 「アミューズメント施設」( 28.0% ) , 「民間の福祉サービス」( 28.0% ) , 「デパート」( 24.6% ) の回答割合が高かった。

また、特徴的な結果として、「働ける場の提供」( 19.1% ) と高くなっており、当該地区や施設における就業の場も求めていることも推察される。

一方、「企業の事務所」( 3.8% ) , 「旅行業などの事務所」( 5.9% ) , 「コンビニエンスストア」( 5.5% ) などの割合は低くなっており、特に、事務所については、現状の大分駅北地区において十分に機能を満たしていると考えているのではないかと推察される。

このように、民間機能との連携を考える場合、商業的機能、文化や芸術活動の拠点となる機能の充実を強く求めているといえよう。

## 5. 考察

以上のアンケート集計結果を以下にまとめ、考察する。

### 5 - 1. 考察

#### 求められる機能や空間について

現在の大分市中心部（駅南地区を含む）において、行うことのできないと考えている憩いや潤いについては、緑や公園などを含めた憩い、潤いある空間づくりをシンボルロードの整備などと一体的に行う必要がある。これは、各世代において指示されている内容であり、とりわけシンボルロードとの関連が深い内容と推察される。

また、現状の機能だけではなく、それらに付加する形で、商業的機能、都市的機能、文化的・芸術的機能を求めていることがわかった。この際、世代間で多少の差異がみられたことから、各世代の利用目的等を考慮し、効果的な機能の配置が求められているといえよう。

さらに、付帯機能として駐車場、駐輪場などの交通アクセス、利便性向上に不可欠な機能の効果的な配置も考慮する必要があるといえる。

#### 施設及び周辺環境との関係について

周辺環境においては、商業機能の充実、大学等の研究機関との連携による都市型産業の育成を行うことのできる環境づくりおよび交流拠点、福祉や健康に資する福祉機能、サポート機能の充実、商業機能などと連携した交通関連施設の整備が求められているといえる。さらに、文化、芸術活動の拠点形成も重要な点としてあげられる。これらは、施設内部の機能と連携し、環境づくりを行うことが重要である。

一方、当該地区においては、住宅地としての位置づけは低いという結果が得られている。

#### 施設における機能について

結果から、求められている施設の機能を以下にまとめる。

- ・憩い、潤いの空間づくり、多目的広場など緑を活かした空間づくり
- ・民間と連携した商業機能の充実（周辺環境との連携が重要）
- ・用途を限定しない多用途でフレキシブルな構成
- ・文化や芸術活動の拠点となる機能の充実
- ・福祉機能の充実
- ・付帯施設の充実（交通機能、金融機関、生活利便施設）

民間と連携した商業機能の充実については、施設内部で充実を図るのか、あるいは周辺環境との連携により実現をするのかを検討する必要がある。また、民間との連携を図る場合、求められる貢献として、稼働率向上があげられるが、稼働率や利用状況は地域そのものの魅力向上に繋がっており、重要な点であるといえる。さらに、周辺環境はもとより、施設そのものの魅力ある環境づくり、にぎわい空間の創造、まちづくりへの貢献も重要な点としてあげられる。

## 世代別の傾向について

世代間によって、必要と感じている機能に差があることがわかった。特に、年代と情報発信機能、産業・研究拠点機能等、保健・福祉、その他の活動空間等の関係については、それぞれの世代の自身の取り巻く環境に関連の深い機能を選択する傾向がみてとれた。

そして、多様な機能を求めていること、さらには、多目的でかつフレキシブルな環境や機能を求めているということがいえよう。

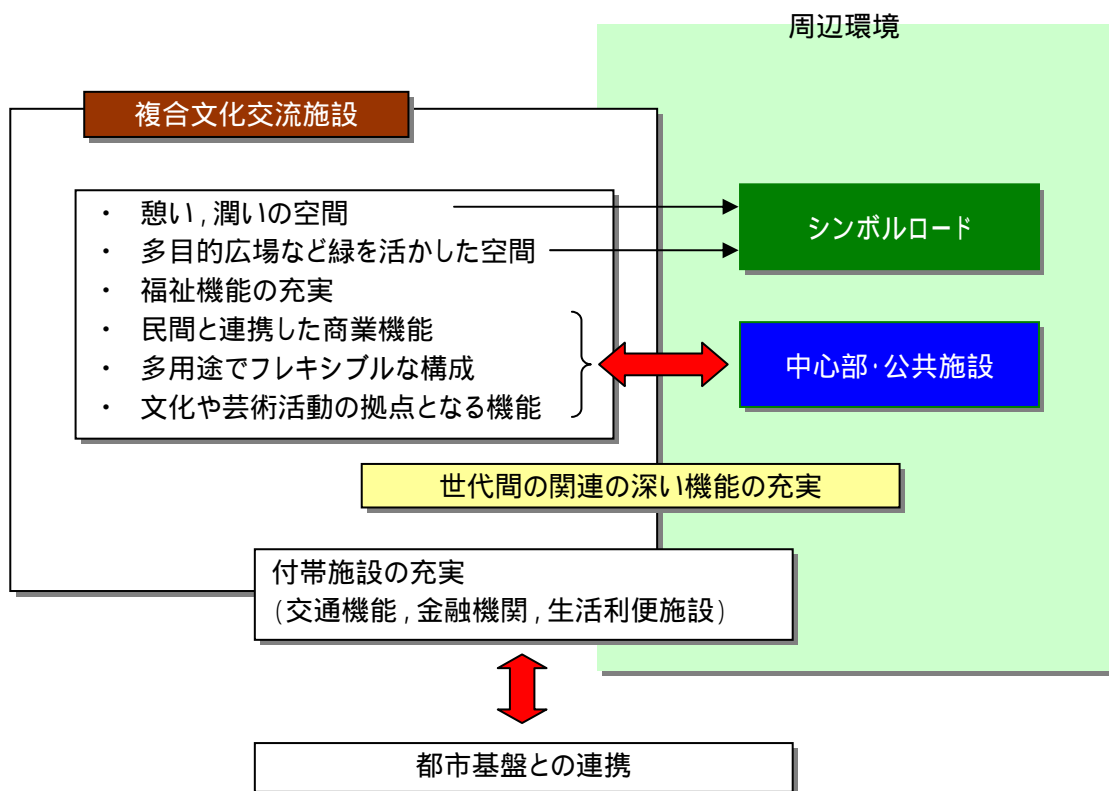
## 公共施設に対する現状意識について

大分市の公共施設の現状意識については、否定的あるいは現状に満足している回答もそれぞれ多く、意見が分かれているといえよう。したがって、諸機能の計画に際しては、不足機能等を精査し検討することが必要であるといえる。

また、民間機能との連携を考える場合、商業的機能、文化や芸術活動の拠点となる機能の充実を強く求めているといえよう。

## 5 - 2 .まとめと模式図

以上の考察から、求められる機能や周辺環境について模式図を示す。





付録: アンケート調査票

# 大分駅南地区に新しく計画している公共施設に関する市民意向調査

アンケートの回答は、別紙の回答記入用紙にご記入して下さい。  
「その他」などの回答については、回答記入用紙に自由記述欄を設けています。そちらに記述して下さい。

## 問 1 . 属性について

(1)ご年齢

10 歳代      20 歳代      30 歳代      40 歳代      50 歳代      60 歳代      70 歳代以上

(2)ご職業

就業者      学生      専業主婦      無職      その他

## 問 2 . 公共施設の利用状況などについて

(1) 大分市内であなたが主に利用される公共施設は以下の施設のどれですか。(複数回答可)

コンパルホール	南大分体育館
大分文化会館	九石ドーム(ビッグアイ)
iichiko 総合文化センター(旧オアシス)	大分県立図書館
大分市美術館	平和市民公園能楽堂
アートプラザ	その他の文化施設
大分芸術会館	その他の体育施設
市役所・支所	福祉施設
公民館(大小問わず)	その他
市営陸上競技場	

(2)その主な利用目的は何ですか。(複数回答可)

文化教室・生涯学習	読書
芸術鑑賞(音楽, 演劇, 美術, 映画など)	買い物・食事
地域活動(自治会, イベント, お祭りなど)	休憩・憩い(おしゃべり)
ボランティア活動・福祉施設	公共サービス
スポーツ・レクリエーション	その他 記入欄に記入して下さい
健康増進活動・定期検診など	

(3) 大分市の公共施設(市民ホール、公園、体育施設等)の現状についてどのように感じられているか、以下より1つ選んで下さい。

施設が少ない  
施設はあるが不満  
十分間に合っている  
施設を必要と感じていない  
なんとも言えない  
その他 回答用紙の記入欄に記入して下さい(ご意見等でも構いません)

問 3 . 大分市中心部の施設の充実および役割について

(1) 大分駅南地区を含む大分市中心部において、どのような機能を充実して欲しいと思いますか。  
次の中から3つまで答えてください。

大学等による教育・学術研究の活動拠点  
経済・産業の交流拠点  
高度かつ多様な情報の集積発信拠点  
国際交流の拠点  
文化活動を支える拠点

福祉や健康に資する拠点  
うるおい空間（公園・ひろば機能）  
防災拠点  
広域交通の拠点  
その他 記入欄に記入して下さい

(2) 大分駅南地区を含む大分市中心部にどのような施設を充実して欲しいですか。  
次の中から3つまで答えてください。

デパート・ショッピングセンター  
飲食店街  
美術館、博物館等の文化施設  
映画館・劇場等の娯楽施設  
公園・緑地等のうるおいと憩いの空間

保育、介護等の福祉施設  
住宅  
バスターミナル  
その他 記入欄に記入して下さい

問 4 . 新しい大分駅南の公共施設を整備するときの大分市と民間との関わりについて

施設の整備に際し、大分市と民間の関わり方についてどのようにしたらよいと思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ選んで、次の問いにお答えください。

土地は大分市の土地なので、大分市が公共施設のみを整備すべきである

問6へ



土地は大分市の土地であるが、大分市と民間が連携し公共施設と民間施設を複合的に整備すべきである

問5へ



その他 記入欄に記入して下さい 問6へ

問5は、問4において を選択された方のみお答え下さい。

問 5 . 新しい大分駅南の公共施設に求める民間機能について

- (1) 民間施設を整備する場合、どのような機能を求めますか。  
次の中から3つまで答えてください。

デパート(百貨店)	アミューズメント施設(娯楽施設)
ショッピングセンター	企業の事務所
飲食店街	旅行業などの事務所
コンビニエンスストア	金融機関
映画館	民間の福祉サービス機能
劇場・コンサートホール	上記以外の娯楽施設
ホテルなどの宿泊施設	働ける場の提供
スポーツジム・フィットネスクラブ	その他 記入欄に記入して下さい

- (2) 民間施設を整備する場合、民間施設運営者にどのような貢献が求められると思いますか。  
次の中から3つまで答えてください。

施設の有効活用や魅力を高めて稼働率の向上  
施設の積極的な運営参画  
複合文化交流施設、シンボルロード全体を含めた「にぎわいづくり」への貢献  
安全性への貢献(災害時・緊急時における協力、施設内における防犯対策など)  
地域のまちづくりへの貢献  
地域の環境への取り組み(ゴミ問題、緑化など)  
その他 記入欄に記入して下さい

以下はすべての方にお尋ねします。

問 6 . 新しい大分駅南の公共施設に必要と思われる公共的機能は何ですか。  
～ を選択(複数選択可)し、さらに具体的な機能・内容についても選択してください。

スポーツ(観戦、参加)  
その場合、具体的にどのような機能が必要と思いますか。(複数選択可)

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| (A) 体育館  | (D) スポーツジム          |
| (B) プール  | (E) その他 記入欄に記入して下さい |
| (C)グラウンド |                     |

情報発信機能  
その場合、具体的にどのような機能が必要と思いますか。(複数選択可)

- |                             |
|-----------------------------|
| (A) 情報プラザ                   |
| (B) 交流サロン                   |
| (C) まちづくり情報センター             |
| (D) インターネットスペース             |
| (E) 国際交流拠点機能(外国人生活相談、日本語研修) |
| (F) 図書ライブラリー                |
| (G) 多用途のギャラリー               |
| (H) その他 記入欄に記入して下さい         |

産業・研究拠点機能等

その場合、具体的にどのような機能が必要とされますか。(複数選択可)

- (A) サテライトキャンパス(講義・研究等が可能な大学等の施設)
- (B) インキュベーション施設(産学育成のための安い貸しオフィス)
- (C) 新技術展示室
- (D) 商談コーナー
- (E) 特許・技術相談
- (F) その他 記入欄に記入して下さい

保健・福祉

その場合、具体的にどのような機能が必要とされますか。(複数選択可)

- (A) 高齢者福祉
- (B) 障がい福祉
- (C) 母子福祉
- (D) 児童センター・子供ルーム
- (E) ファミリーサポートセンター
- (F) 健康相談
- (G) 健康増進機能
- (H) その他 記入欄に記入して下さい

その他の活動空間等

その場合、具体的にどのような機能が必要とされますか。(複数選択可)

- (A) 男女共同参画推進センター(相談室、会議室、子供室など)
- (B) 市民ホール
- (C) 小規模なホール
- (D) 博物館
- (E) 多目的な用途に対応した自由度の高いホールやスペース
- (F) 公開講座、研修などに対応した会議室、研修室など
- (G) 放送局のサテライトスタジオ
- (H) 近隣にある学校教育機関のサテライトキャンパス(課外学習など)
- (I) 多目的広場
- (J) 屋上公園
- (K) シンボルロードと一体的、連続性のある広場
- (L) その他 記入欄に記入して下さい

その他の機能

その場合、具体的にどのような機能が必要とされますか。(複数選択可)

- (A) 郵便局
- (B) 銀行
- (C) 駐車場
- (D) 駐輪場
- (E) その他 記入欄に記入して下さい

問 7 .

新しい大分駅南の公共施設が完成した場合、その建物や周辺でどのような活動をしたと思いますか。(複数選択可)

文化教室・生涯学習  
芸術鑑賞(音楽、演劇、美術、映画など)  
地域活動(自治会、イベント、お祭りなど)  
ボランティア活動・福祉施設  
スポーツ・レクリエーション  
健康増進活動・定期検診など

読書  
買い物・食事  
休憩・憩い(おしゃべり)  
公共サービス  
その他 記入欄に記入して下さい

問 8 . 新しい大分駅南の公共施設にどの程度期待しますか。

- 大いに期待している
- まあまあ期待している
- どちらでもない
- あまり期待していない
- まったく期待していない

問 9 . 新しい大分駅南の公共施設を整備する場合、どのような点が重要であると思いますか。

この設問の回答は、回答用紙に直接記入して下さい。(5段階評価でお答え下さい)

問 10 . 新しい大分駅南の公共施設の機能に対するイメージやアイデアがあれば、回答用紙に記入して下さい。

以上でアンケートは終了です。ご協力誠にありがとうございました。